

令和5年度子ども・子育て支援等推進調査研究事業

児童養護施設等のICT化による
効果的な事務処理のための調査研究

アンケート結果詳細

KPMGコンサルティング株式会社

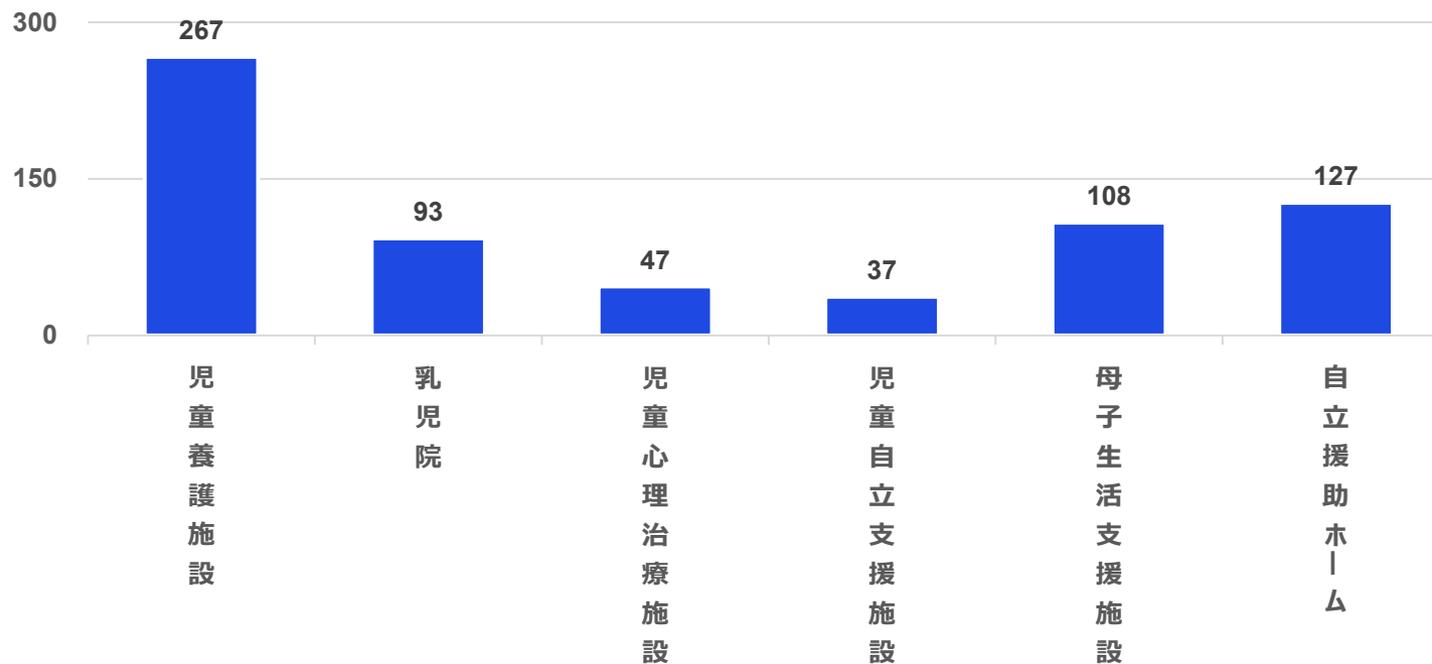
令和5年3月

1：施設の種別

- 以下の通り、6施設種別から回答

n=679（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.3_施設の種別を教えてください。（単一選択）

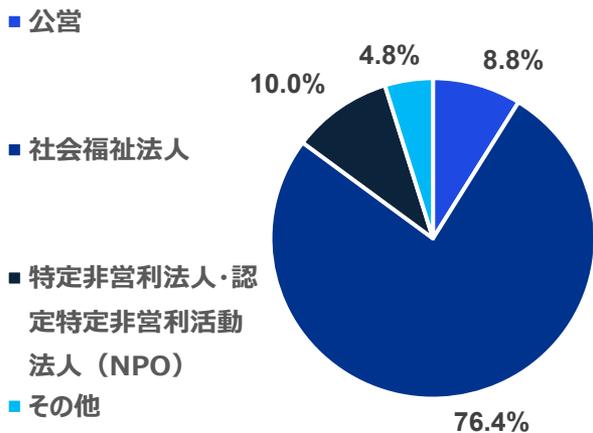


2：施設の運営主体

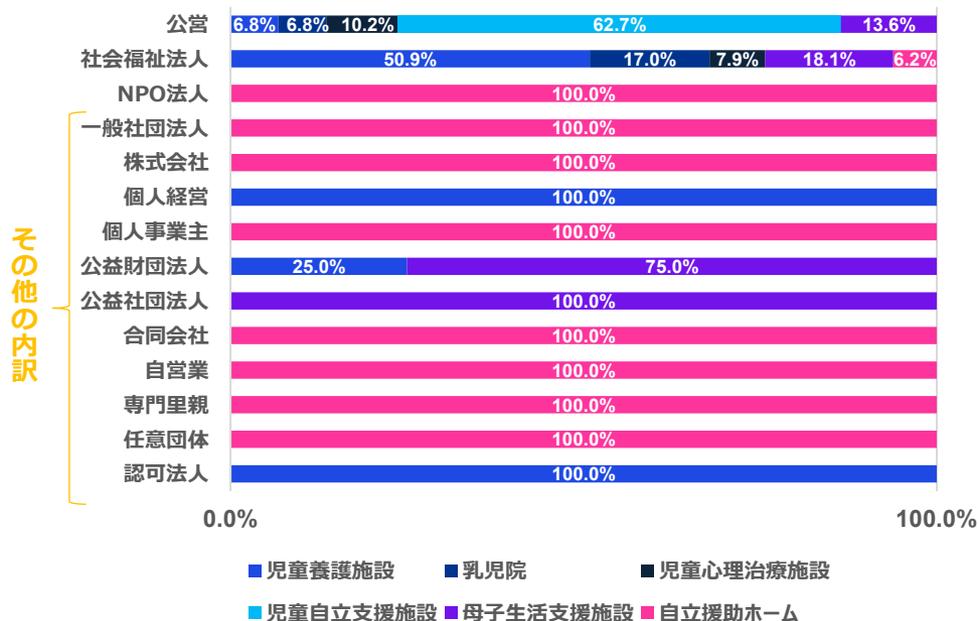
- 「社会福祉法人」が最も多く76.4%
 - ✓ 「社会福祉法人」は、「児童自立支援施設」以外の5つの施設種別が含まれる
- 「その他」は「個人事業主」・「公益財団法人」・「公益社団法人」等が挙げられる

n=669（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.4_施設の運営主体を教えてください。
（単一選択）



（施設長票）施設の運営主体×施設種別

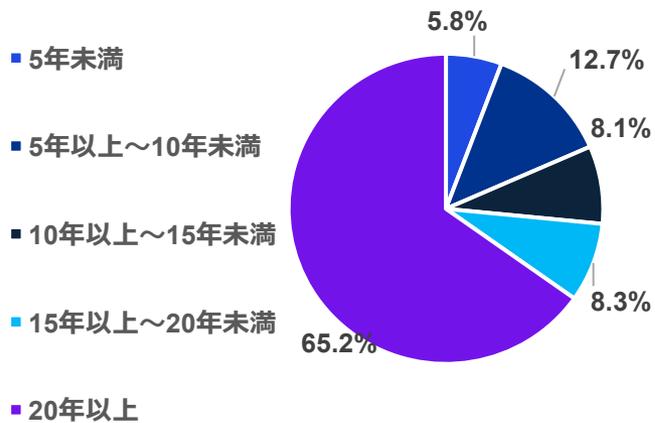


3：施設の設立後年数

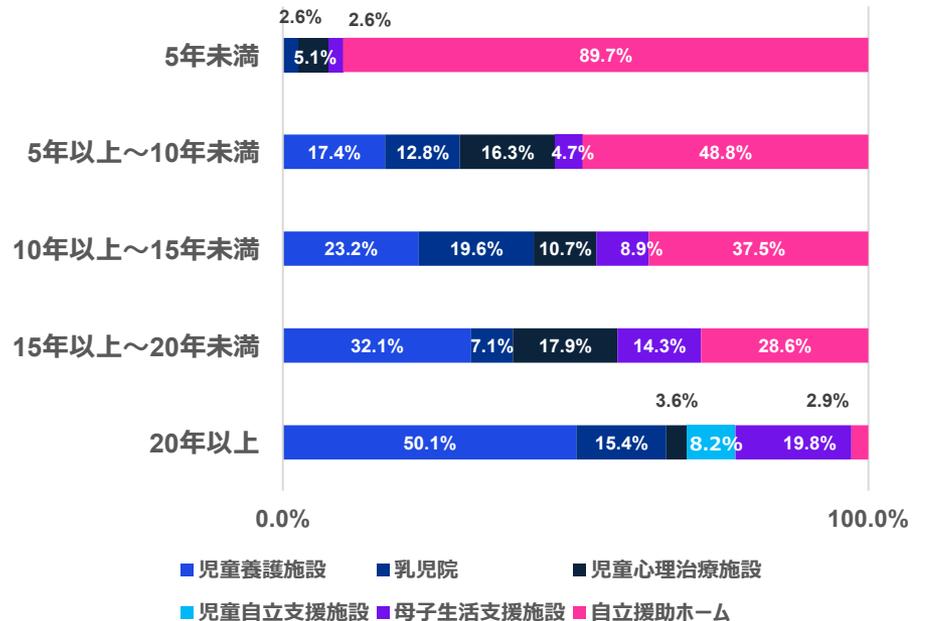
- 「20年以上」が最も多く65.2%
 - ✓ 「20年以上」の多くは、「児童養護施設」・「乳児院」・「母子生活支援施設」
- 他方、「5年未満」で最も多かったのが「自立援助ホーム」

n=678（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.7_施設の設立後年数を教えてください。
（単一選択）



（施設長票）施設の運営主体×施設種別

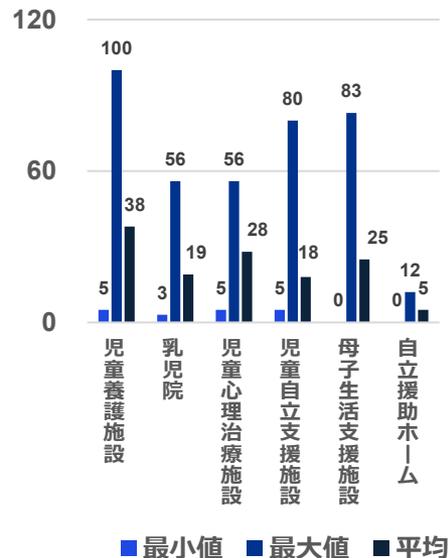


4：施設のことも・職員の数

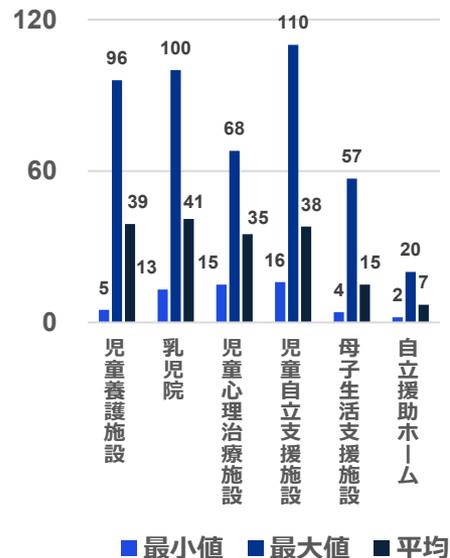
- 左・中央のグラフは、施設毎のこども・職員の最小値・最大値・平均値を記載
- 右のグラフは、児童1人当たりの職員の数を記載

n=675（施設長票の有効回答数）

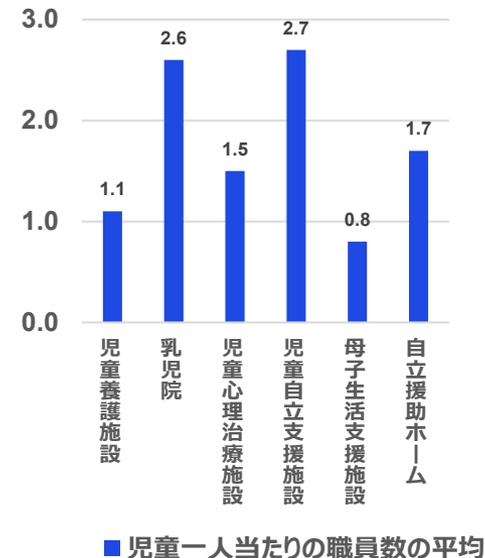
（施設長票）No.8_施設のこどもの現員は何名
ですか。（記述）



（施設長票）No.9_施設に勤務する職員の現員
は何名ですか。（記述）



（施設長票）各施設種別_児童一人当たりの職
員数

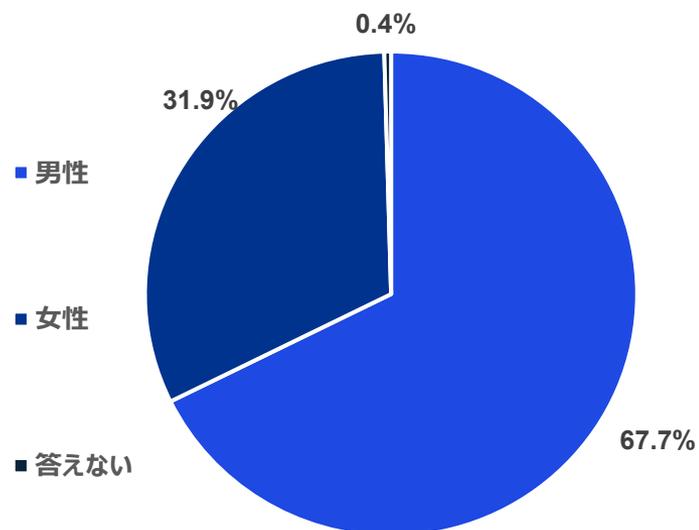


5：回答者の性別

- 施設長：「男性」が最も多く67.7%
- 施設長以外の職員：「女性」が最も多く57.7%

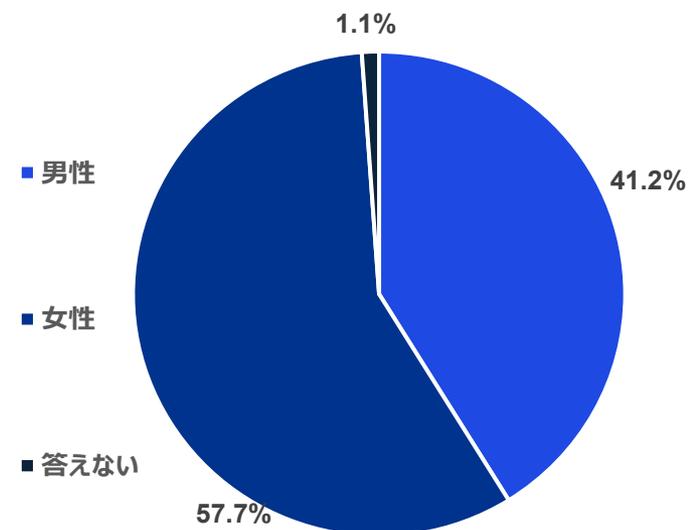
n=678（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.10_あなたの性別を教えてください。
（単一選択）



n=1,421（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.2_あなたの性別を教えてください。
（単一選択）

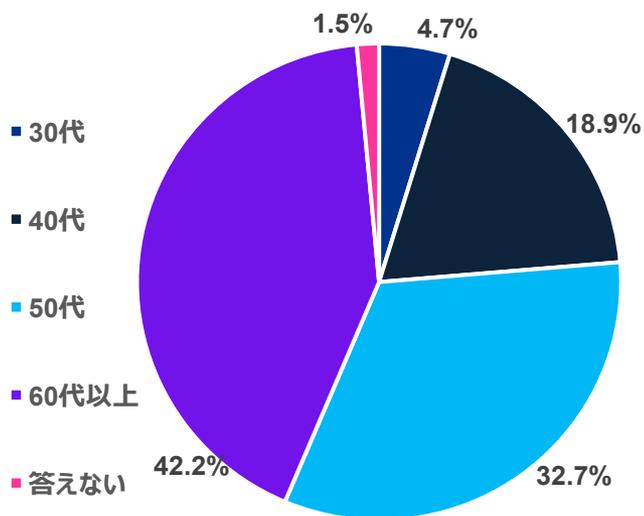


6 : 回答者の年齢

- 施設長：「60代以上」が最も多く42.2%
- 施設長以外の職員：「40代」が最も多く33.7%

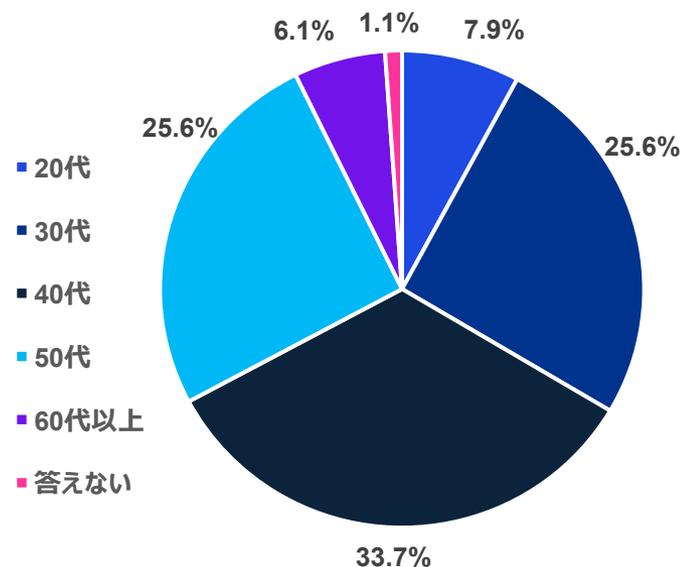
n=676（施設長票の有効回答数）

（施設長票） No.11_あなたの年齢を教えてください。
（単一選択）



n=1,420（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票） No.3_あなたの年齢を教えてください。
（単一選択）

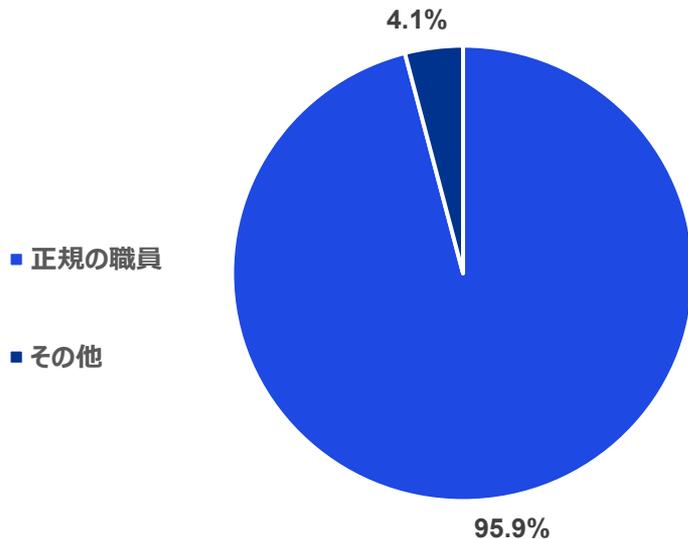


7：回答者の雇用形態

- 施設長：「正規の職員」が最も多く95.9%
- 施設長以外の職員：「正規の職員」が最も多く98.0%

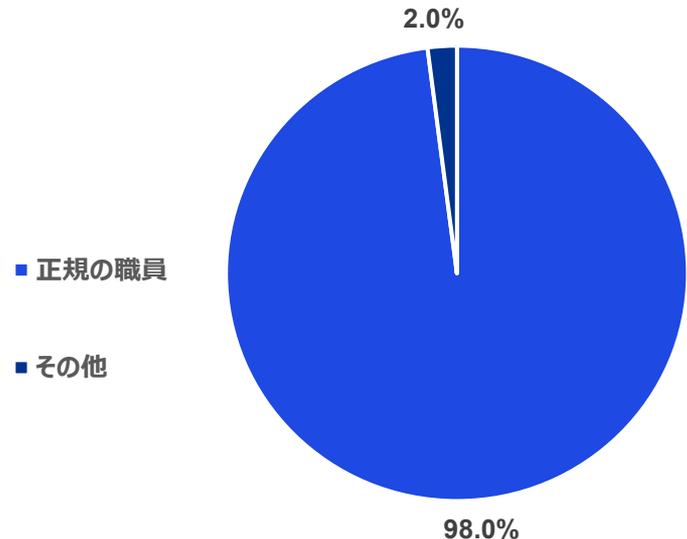
n=666（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.12_あなたの雇用形態を教えてください。
（単一選択）



n=1,374（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.4_あなたの雇用形態を教えてください。
（単一選択）

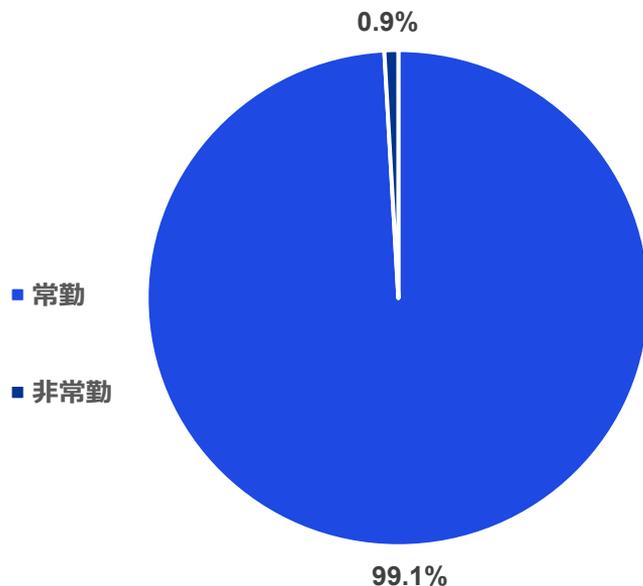


8 : 回答者の常勤・非常勤

- 施設長 : 「常勤」が最も多く99.1%
- 施設長以外の職員 : 「常勤」が最も多く98.1%

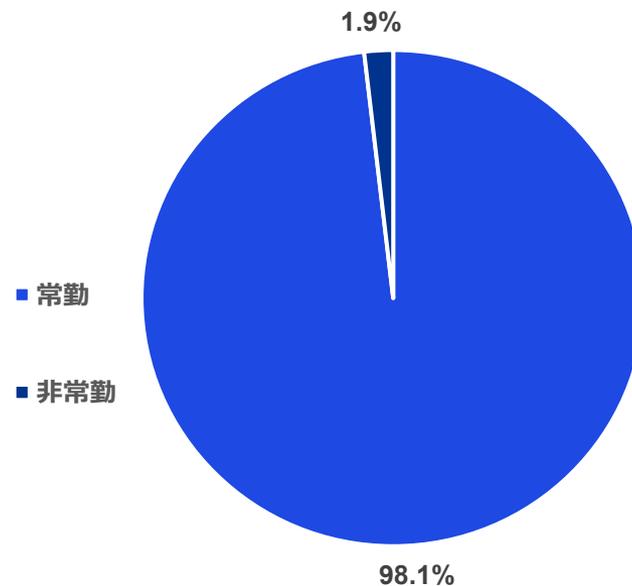
n=674 (施設長票の有効回答数)

(施設長票) No.13_常勤・非常勤の別を教えてください。
(単一選択)



n=1,405 (施設長以外職員票の有効回答数)

(施設長以外職員票) No.5_常勤・非常勤の別を教えてください。
(単一選択)

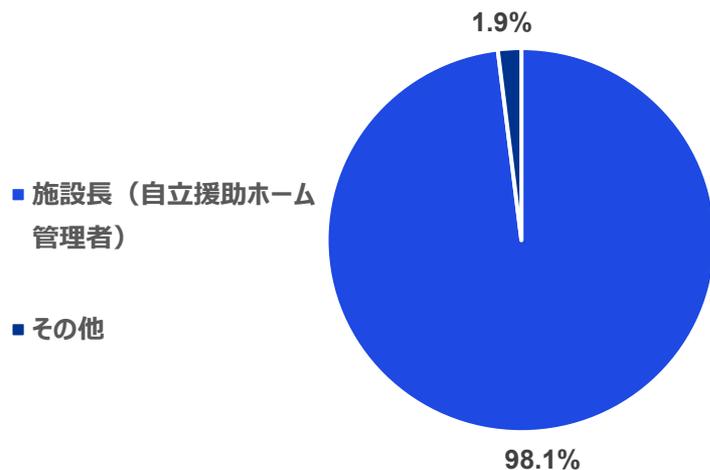


9：回答者の職種

- 施設長：「施設長（自立援助ホーム管理者）」が最も多く98.1%
- 施設長以外の職員：「児童指導員」が最も多く24.2%

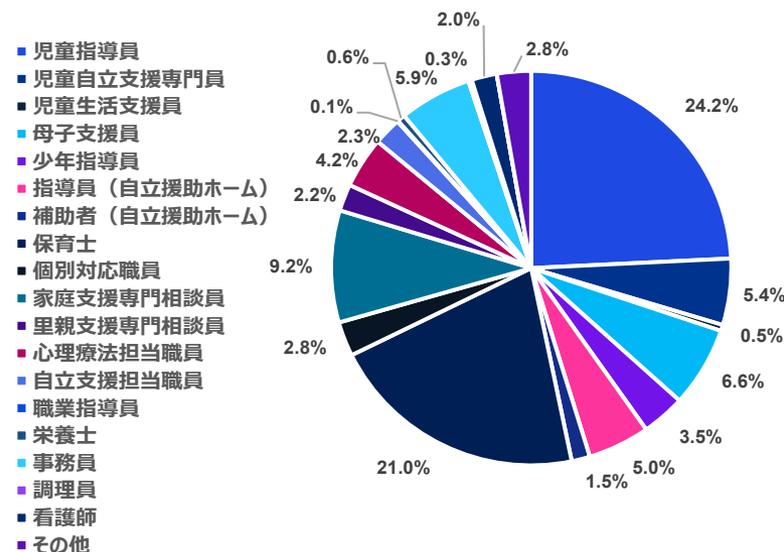
n=671（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.14_あなたの職種を教えてください。
（単一選択）



n=1,416（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.6_あなたの職種を教えてください。
（単一選択）（※）



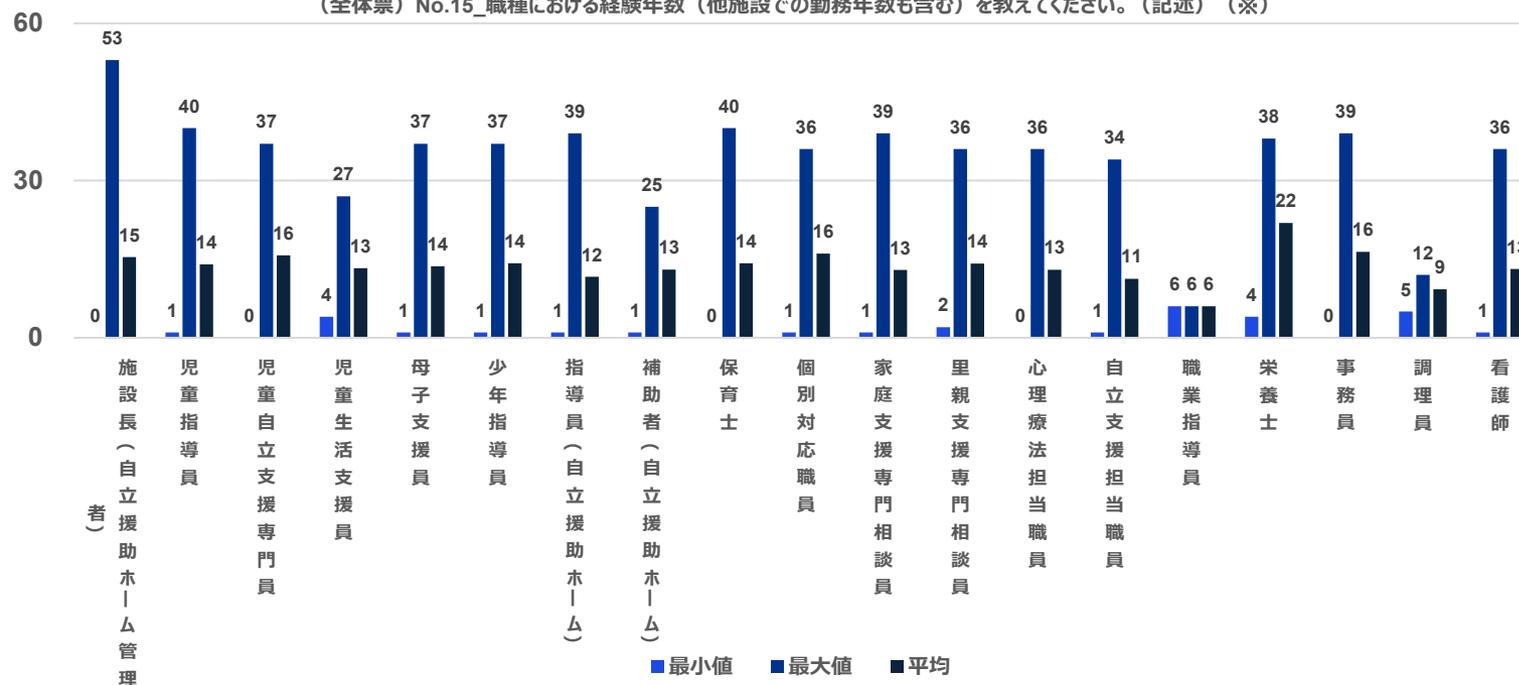
（※）0%の職種は、グラフ上非表示としている

10：回答者の職種における経験年数

- 施設長：最大53年、平均15年
- 施設長以外の職員：以下の通り、職種によって様々

n=2,060（全体票の有効回答数）

（全体票）No.15_職種における経験年数（他施設での勤務年数も含む）を教えてください。（記述）（※）

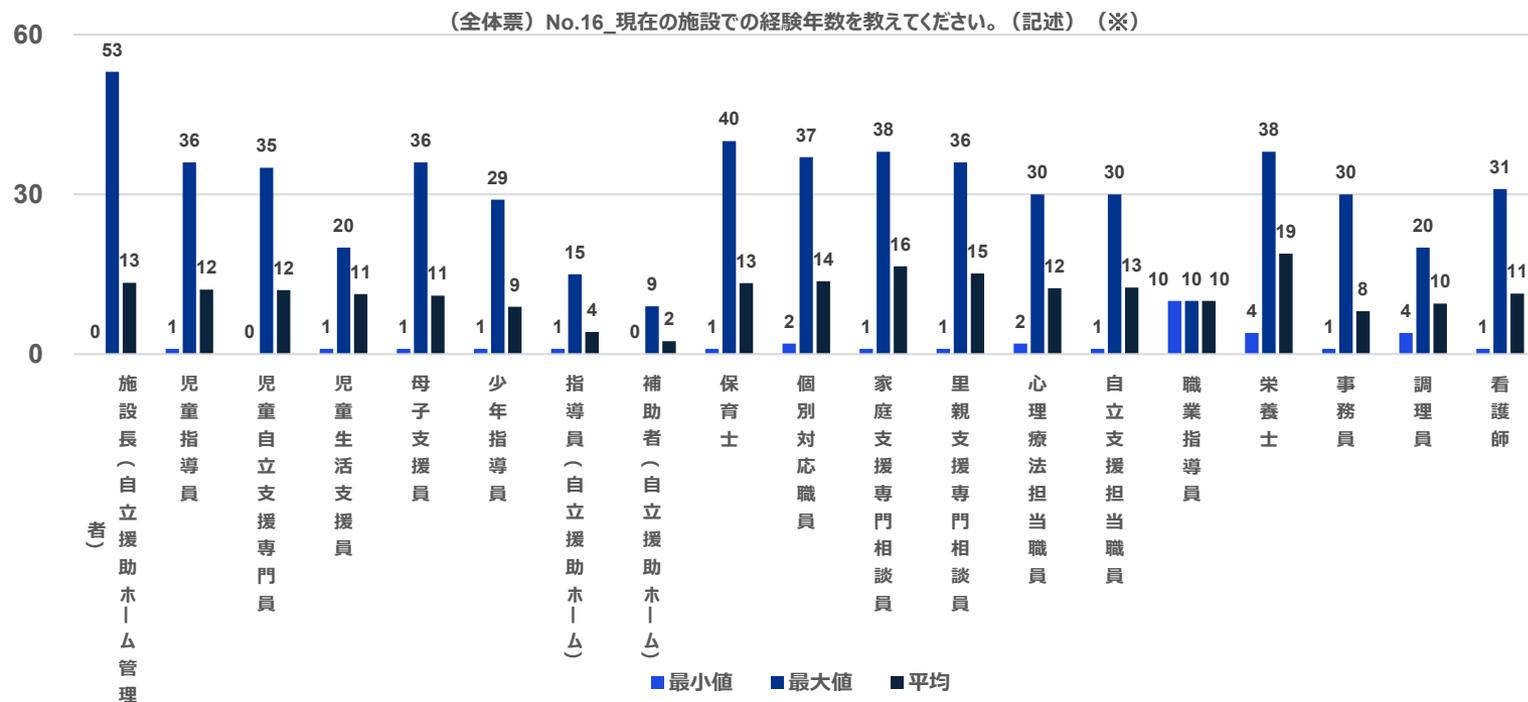


（※）回答無の職種は、グラフ上非表示としている

11：回答者の施設における経験年数

- 施設長：最大53年、平均13年
- 施設長以外の職員：以下の通り、職種によって様々

n=2,092（全体票の有効回答数）



（※）回答無の職種は、グラフ上非表示としている

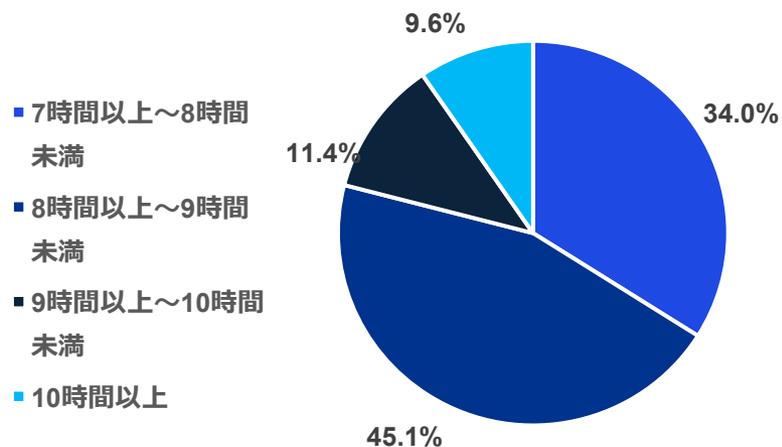
12：回答者の1日当たりの勤務時間（※）

（※）休憩時間を除く、事務処理・児童への処遇等の全ての勤務時間。
ローテーション等で1日当たりの勤務時間に変動がある場合は、1週間の総勤務時間から1日当たりを平均した概ねの時間。

- 施設長：所定労働時間である「7時間以上～8時間未満」が34.0%
- 施設長以外の職員：所定労働時間である「7時間以上～8時間未満」が30.5%

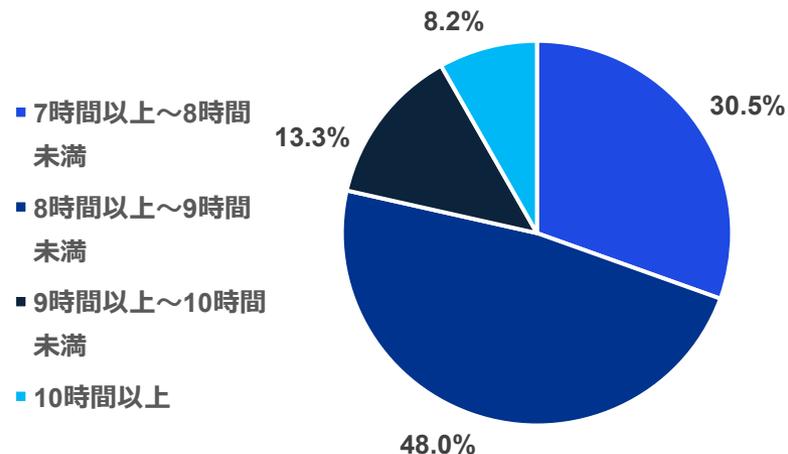
n=677（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.17_1日当たりの勤務時間（休憩時間を除く）を教えてください。（単一選択）



n=1,418（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.9_1日当たりの勤務時間（休憩時間を除く）を教えてください。（単一選択）

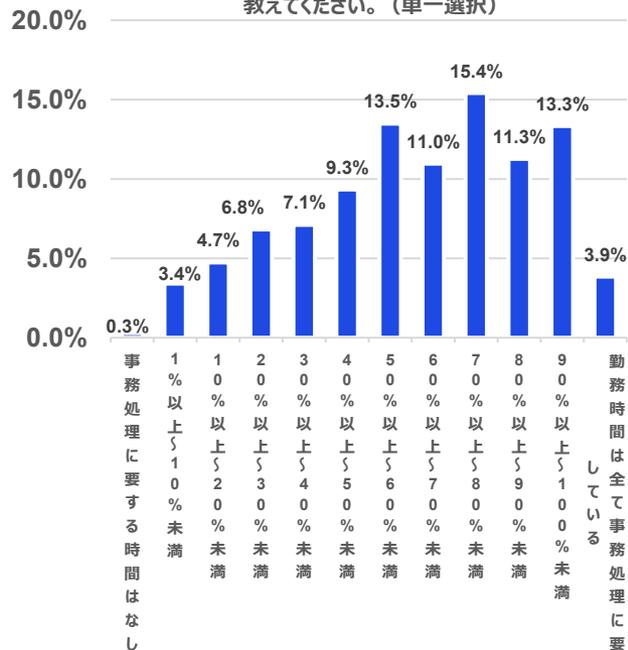


13 : 事務処理に要する時間の割合

- 施設長：事務処理に要する時間の割合が多い傾向
- 施設長以外の職員：事務処理に要する時間の割合は、施設長と比べると少ない傾向

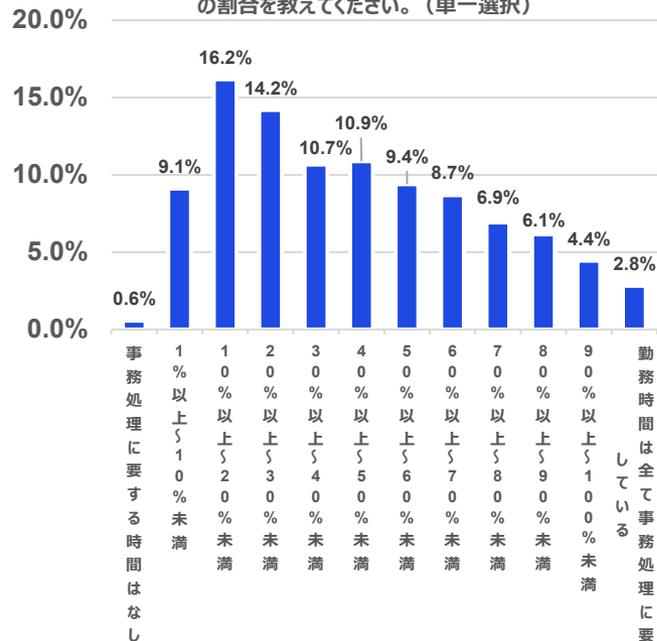
n=675 (施設長票の有効回答数)

(施設長票) No.18_No.17の勤務時間のうち、事務処理に要する時間の割合を教えてください。(単一選択)



n=1,416 (施設長以外職員票の有効回答数)

(施設長以外職員票) No.10_No.9の勤務時間のうち、事務処理に要する時間の割合を教えてください。(単一選択)



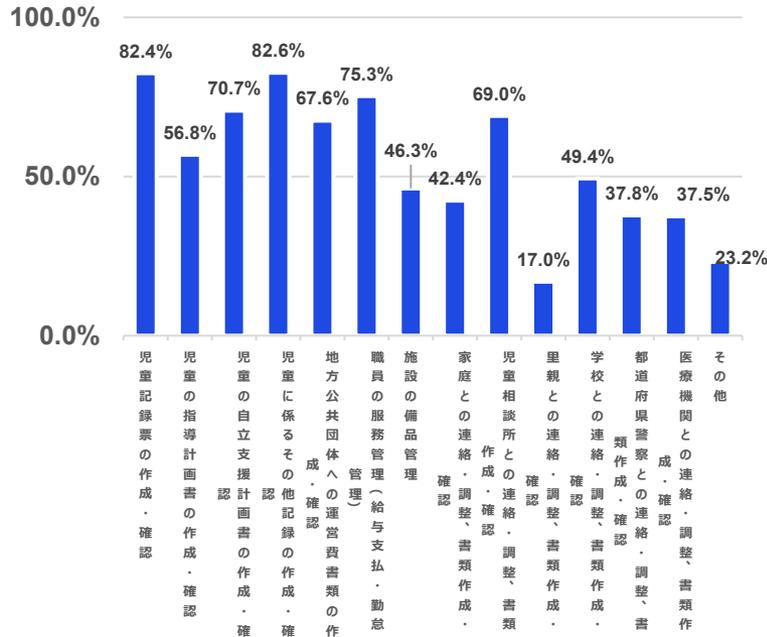
14：事務処理の具体的な業務内容

割合が大きい3つの業務内容は以下の通り

- 施設長：児童に係るその他記録の確認／児童記録票の確認／職員のサービス管理（給与支払・勤怠管理）
- 施設長以外の職員：児童に係るその他記録の作成・確認／児童記録票の作成・確認／児童相談所との連絡・調整、書類作成・確認

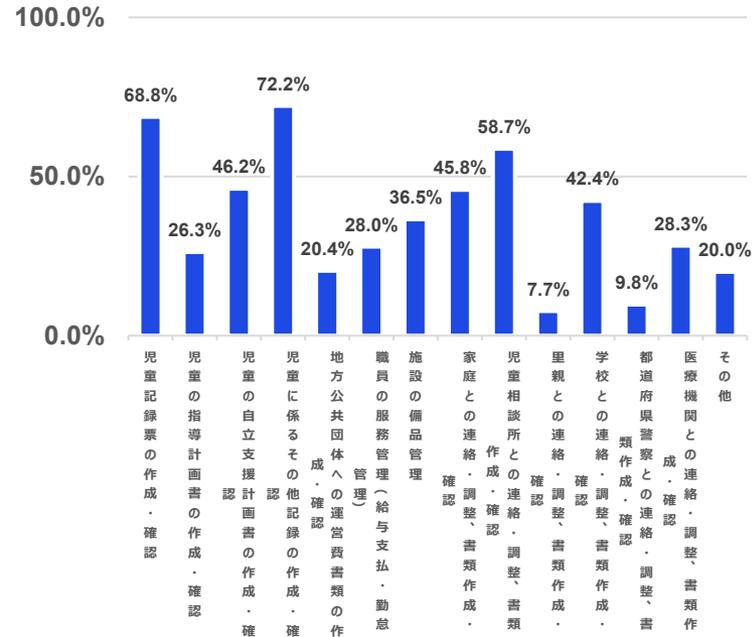
n=672（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.19_No.18の事務処理の具体的な業務内容を教えてください。（複数選択）



n=1,412（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.11_No.10の事務処理の具体的な業務内容を教えてください。（複数選択）



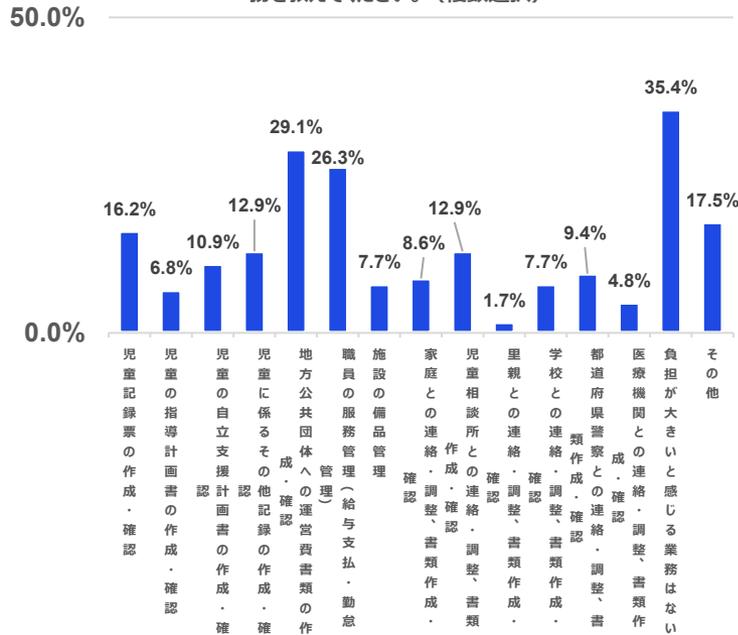
15：負担が大きいと感じる業務

割合が大きい3つの業務内容は以下の通り

- 施設長：負担が大きいと感じる業務はない／地方公共団体への運営費書類の作成・確認／職員のサービス管理（給与支払・勤怠管理）
- 施設長以外の職員：負担が大きいと感じる業務はない／児童に係るその他記録の作成・確認／児童記録票の作成・確認

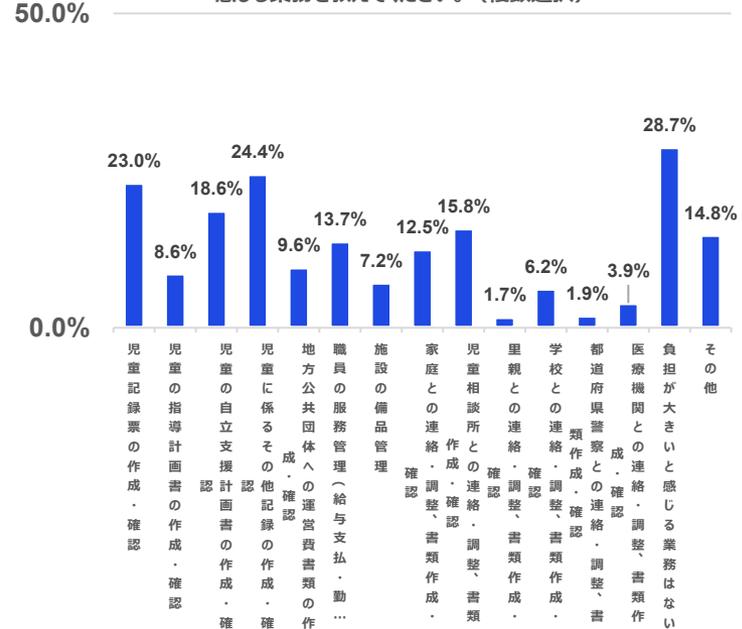
n=650（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.20_No.19の業務のうち、負担が大きいと感じる業務を教えてください。（複数選択）



n=1,354（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.12_No.11の業務のうち、負担が大きいと感じる業務を教えてください。（複数選択）



16 : 負担が大きいと感ずる理由 (1/4)

負担が大きいと感ずる理由について、記述の回答結果から、大きく11種類に大別できた。

記述の回答結果の具体例は、次スライド以降のとおり。

1. 施設の備品管理 (例.ICT機器・食料品・児童台帳)
2. 施設内の行事対応 (例.掲示物・各種会議)
3. 職員の勤怠管理 (例.勤務表の作成更新・日々の打刻)
4. 児童に係る各種記録の作成・確認 (例.児童記録票)
5. 施設内の事務手続き (例.職員の入退書類・決裁)
6. 職員間の情報共有 (例.研修等の事務連絡・児童の情報)
7. 自治体への各種対応 (例.調査)
8. 自治体への申請・報告書類の作成・確認 (例.運営費・職員加算)
9. 国への各種対応 (例.調査)
10. 国への申請・報告書類の作成・確認 (例.運営費・職員加算)
11. その他機関への各種対応 (例.児童相談所とのやり取り・保護者とのやり取り・調査)

16 : 負担が大きいと感じる理由 (2/4)

1. 施設の備品管理 (例.ICT機器・食料品・児童台帳)

- ✓ 非常時の備品購入や消耗品の管理に時間を要する。
- ✓ ハード面の設備や備品の老朽化対策等、困難な事例が多く、法人との調整に負担が生じる。
- ✓ 備品や備え付けの家具、こどものおもちゃ、パソコン、パッキンの交換など、全ての修繕依頼が事務員に寄せられるため、負担が生じる。

2. 施設内の行事対応 (例.掲示物・各種会議)

- ✓ 会議の頻度が多く、会議に向けた資料準備や、会議後の記録作成、供覧に負担が生じる。
- ✓ 日々の児童への支援で手一杯な中、レクリエーションや行事の企画・運営を同時進行する必要があるため、負担が生じる。

3. 職員の勤怠管理 (例.勤務表の作成更新・日々の打刻)

- ✓ 児童の予定や施設の行事、職員の希望休などシフト変更が多いため、勤務表の更新が都度発生し、負担が生じる。
- ✓ 勤怠管理がアナログ (例.手書きでの勤務表作成や打刻) であり、日々発生する勤務変更に対して、随時手書きで対応することに負担が生じる。

4. 児童に係る各種記録の作成・確認 (例.児童記録票)

- ✓ 手書きで作成しているため、閲覧時に手作業で記録を遡ることに負担が生じる。
- ✓ 児童がいる時間帯は、支援をしているため、記録作成ができず、勤務時間外に記録作成をすることに負担が生じる。

16 : 負担が大きいと感ずる理由 (3/4)

5. 施設内の事務手続き (例.職員の入退書類・決裁)

- ✓ 決裁をとる相手が多く、また紙決裁であることから建物を移動する必要があるため、負担が生じる。
- ✓ 紙書類での決裁から、電子による決裁に変更しているが、まだ慣れていないため、負担が生じる。

6. 職員間の情報共有 (例.研修等の事務連絡・児童の情報)

- ✓ 児童記録システムが未導入であるため、施設独自のExcelシートを用いて、施設内VPN (Virtual private network) を通じて全職員の児童情報を共有しているが、VPNのバグ等により、情報共有が滞ることがあり、負担が生じる。

7. 自治体への各種対応 (例.調査)

- ✓ 国や自治体から、似たような調査・アンケートが多すぎるため、回答に負担が生じる。
- ✓ 調査の目的や、調査結果の活用内容が不明瞭であるため、回答しづらく、負担が生じる。
- ✓ 依頼日から回答締切日までの期間がタイトであり、時間の余裕がないことが多いため、回答に負担が生じる。
- ✓ 回答にあたり、過去の情報を参照する必要があり、過去の情報を紙で保存している場合には、手作業で記録を遡ることに負担が生じる。

8. 自治体への申請・報告書類の作成・確認 (例.運営費・職員加算)

- ✓ 運営費に関する情報が煩雑であり、作成に負担が生じる。
- ✓ 職員加算に関して求められる資料が多いため、準備に負担が生じる。

16 : 負担が大きいと感ずる理由 (4/4)

9. 国への各種対応 (例.調査)

- ✓ 「7.自治体への各種対応 (例.調査) 」と同様。

10. 国への申請・報告書類の作成・確認 (例.運営費・職員加算)

- ✓ 「8.自治体への申請・報告書類の作成・確認 (例.運営費・職員加算) 」と同様。

11. その他機関への各種対応 (例.児童相談所とのやり取り・保護者とのやり取り・調査)

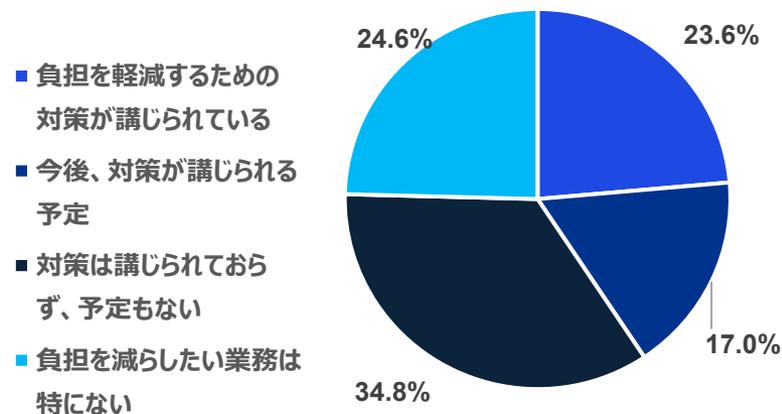
- ✓ 児童相談所の職員が忙しいため、やり取りをする機会が得にくいことに負担が生じる。
- ✓ 対応に苦慮する保護者の方が多く、確認事項などが適切に伝わっているのかなどに神経を使い、負担が生じる。

17：負担軽減の対策

- 施設長：「対策は講じられておらず、予定もない」が最も多く34.8%
- 施設長以外の職員：「対策は講じられておらず、予定もない」が最も多く42.6%

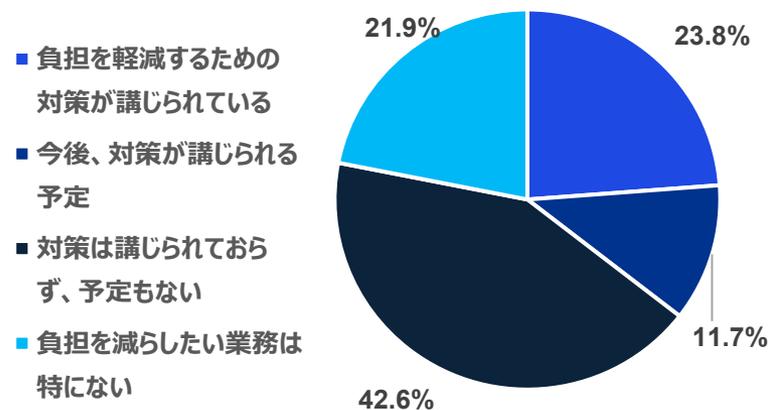
n=610（施設長票の有効回答数）

（施設長票） No.22_No.20で選択した業務について、負担を軽減するために対策が講じられているかを教えてください。（単一選択）



n=1,315（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票） No.14_No.12で選択した業務について、負担を軽減するために対策が講じられているかを教えてください。（単一選択）



18 : 負担軽減の対策の具体的内容 (1/3)

負担軽減の対策の具体的内容について、前々項の「16 : 負担が大きいと感じる理由」で詳述した以下の11種類に沿って整理をした。記述の回答結果の具体例は次スライド以降のとおり。

1. 施設の備品管理（例.ICT機器・食料品・児童台帳）
2. 施設内の行事対応（例.掲示物・各種会議）
3. 職員の勤怠管理（例.勤務表の作成更新・日々の打刻）
4. 児童に係る各種記録の作成・確認（例.児童記録票）
5. 施設内の事務手続き（例.職員の入退書類・決裁）
6. 職員間の情報共有（例.研修等の事務連絡・児童の情報）
7. 自治体への各種対応（例.調査）
8. 自治体への申請・報告書類の作成・確認（例.運営費・職員加算）
9. 国への各種対応（例.調査）
10. 国への申請・報告書類の作成・確認（例.運営費・職員加算）
11. その他機関への各種対応（例.児童相談所とのやり取り・保護者とのやり取り・調査）

18 : 負担軽減の対策の具体的内容 (2/3)

1. 施設の備品管理 (例.ICT機器・食料品・児童台帳)

- ✓ 備品の在庫管理・所在等について、LINE WORKSを活用して、職員間で情報連携を図っている。
- ✓ 小規模グループケア設置に伴い、各グループケアにパソコンを必要台数分配備し、本園とグループケア間でネットワークをつなぐことで、情報を共有できるようにしている。

2. 施設内の行事対応 (例.掲示物・各種会議)

- ✓ 業務改善委員会やICT活用推進プロジェクト会議を立ち上げ、会議の開催頻度や実施方式の在り方を検討している。
- ✓ 専門職員が同席する会議は、事務職員ではなく、専門職員が記録をしている。

3. 職員の勤怠管理 (例.勤務表の作成更新・日々の打刻)

- ✓ 勤怠管理は、今までMicrosoft Excelで対応していたが、タイムカード、勤怠管理システムを導入することで、作成・修正が楽になっている。

4. 児童に係る各種記録の作成・確認 (例.児童記録票)

- ✓ 以前は手書きで作成していたが、システム会社と連携し児童記録システムを導入することで、タイピング入力によるスムーズな作成やPC上で職員による同時編集・閲覧が可能になり、業務負担を軽減できている。
- ✓ 児童記録システムの入力方法について、入職時に研修を実施し説明をすることで、統一的な入力が可能になっている。

5. 施設内の事務手続き (例.職員の入退書類・決裁)

- ✓ 電子決裁を導入することで、紙決裁による押印の手間を解消している。

18 : 負担軽減の対策の具体的内容 (3/3)

6. 職員間の情報共有 (例.研修等の事務連絡・児童の情報)

- ✓ 児童の情報の確認について、以前は1つの記録票を回し読みしたり、記録票を棚から探し出す必要があったが、児童記録システムを導入することで、PC上でいつでもどこでも児童の情報を確認できるようにしている。
- ✓ グループウェアを導入することで、児童記録票に児童の情報を記載できていなくても、グループウェア上で児童の情報を共有できており、グループウェア上の情報を児童記録票に転記できている。

7. 自治体への各種対応 (例.調査)

- ✓ 国や自治体からの調査の回答結果を保存することで、似たような調査に活用できるようにしている。

8. 自治体への申請・報告書類の作成・確認 (例.運営費・職員加算)

- ✓ 昨年度、自治体からの保護単価設定の資料提出要請が遅れたことから、自治体への申請が遅れたことを踏まえ、今年度は、自治体に早めの提出要請を依頼している。

9. 国への各種対応 (例.調査)

- ✓ 「7.自治体への各種対応 (例.調査)」と同様。

10. 国への申請・報告書類の作成・確認 (例.運営費・職員加算)

- ✓ 「8.自治体への申請・報告書類の作成・確認 (例.運営費・職員加算)」と同様。

11. その他機関への各種対応 (例.児童相談所とのやり取り・保護者とのやり取り・調査)

- ✓ 児童相談所の担当職員と連携し、保護者対応を役割分担している。

18：負担軽減の対策が講じられていない理由（1／3）

負担軽減の対策が講じられていない理由について、前頁の「16：負担が大きいと感じる理由」で詳述した以下の11種類に沿って整理をした。

記述の回答結果の具体例は次スライド以降のとおり。

1. 施設の備品管理（例.ICT機器・食料品・児童台帳）
2. 施設内の行事対応（例.掲示物・各種会議）
3. 職員の勤怠管理（例.勤務表の作成更新・日々の打刻）
4. 児童に係る各種記録の作成・確認（例.児童記録票）
5. 施設内の事務手続き（例.職員の入退書類・決裁）
6. 職員間の情報共有（例.研修等の事務連絡・児童の情報）
7. 自治体への各種対応（例.調査）
8. 自治体への申請・報告書類の作成・確認（例.運営費・職員加算）
9. 国への各種対応（例.調査）
10. 国への申請・報告書類の作成・確認（例.運営費・職員加算）
11. その他機関への各種対応（例.児童相談所とのやり取り・保護者とのやり取り・調査）

18 : 負担軽減の対策が講じられていない理由 (2/3)

1. 施設の備品管理 (例.ICT機器・食料品・児童台帳)

- ✓ 施設利用者への支援業務で手が一杯で、備品管理の対策に割く時間がない。
- ✓ ハード面の整備にかかる資金がない。

2. 施設内の行事対応 (例.掲示物・各種会議)

- ✓ 会議のペーパーレス化を提案しても、各自が紙で渡されたものを書き込みをしたいという意見があってタブレットを複数用意したが、進んでいない。

3. 職員の勤怠管理 (例.勤務表の作成更新・日々の打刻)

- ✓ 職員の勤怠管理は、断続勤務や児童の用務に応じたシフト調整など、イレギュラーな変更が多いことから、効率的な対策が思いつかない。
- ✓ 効率的に勤務表作成を可能とするICTツールがあるかがわからない。

4. 児童に係る各種記録の作成・確認 (例.児童記録票)

- ✓ 職員数に余裕がなく、児童の対応に追われているため、児童記録票を作成する時間が確保しづらい。
- ✓ 児童記録票を項目別 (病院受診・トラブル事項・家庭連絡) の情報で一括して検索できる方法が見つからない。

5. 施設内の事務手続き (例.職員の入退書類・決裁)

- ✓ 施設利用者への支援業務で手が一杯で、事務手続きの対策に割く時間がない。

18 : 負担軽減の対策が講じられていない理由 (3/3)

6. 職員間の情報共有 (例.研修等の事務連絡・児童の情報)

- ✓ 情報共有のために、記録を一元化するシステムの導入が望ましいが、資金が十分でないため、導入できない。

7. 自治体への各種対応 (例.調査)

- ✓ 調査の回答について、施設独自でMicrosoft Excelのマクロを駆使するなどの工夫を図っているが、調査内容が複雑化してきているため、処理に手間を要する。
- ✓ 期限が迫った調査が多く、急いで対応しようとするものの、緊急を要する児童の対応と重なる場合があるため、調査への対応が困難になる場合がある。

8. 自治体への申請・報告書類の作成・確認 (例.運営費・職員加算)

- ✓ 運営費は、国や自治体の基準や制度に基づくため、施設で解決できる問題ではないと考える。

9. 国への各種対応 (例.調査)

- ✓ 「7.自治体への各種対応 (例.調査)」と同様。

10. 国への申請・報告書類の作成・確認 (例.運営費・職員加算)

- ✓ 「8.自治体への申請・報告書類の作成・確認 (例.運営費・職員加算)」と同様。

11. その他機関への各種対応 (例.児童相談所とのやり取り・保護者とのやり取り・調査)

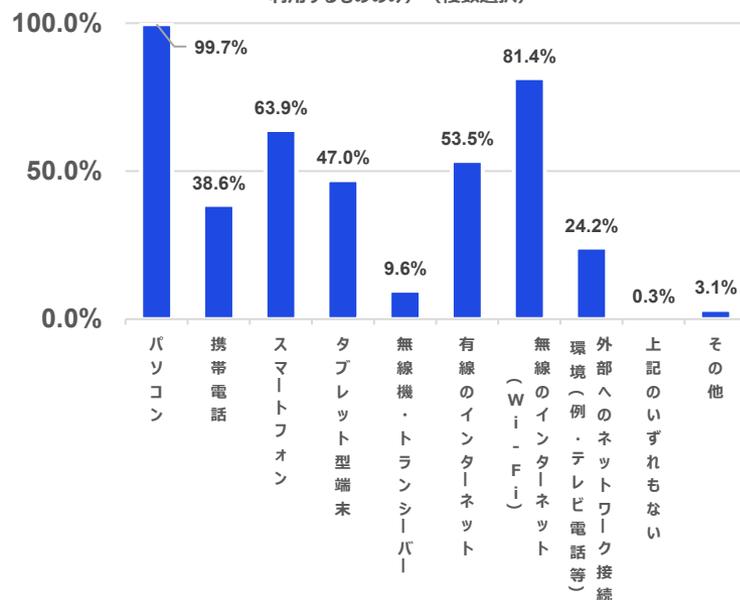
- ✓ 児童相談所とやり取りする内容を自動で録音・記録できる機器を導入したいが、資金が十分でないため、導入できない。
- ✓ 対応が困難な保護者がいる。

19：施設・ホームのICT機器・インターネット環境

- 施設長：「パソコン」が最も多く98.7%
- 施設長以外の職員：「パソコン」が最も多く98.8%

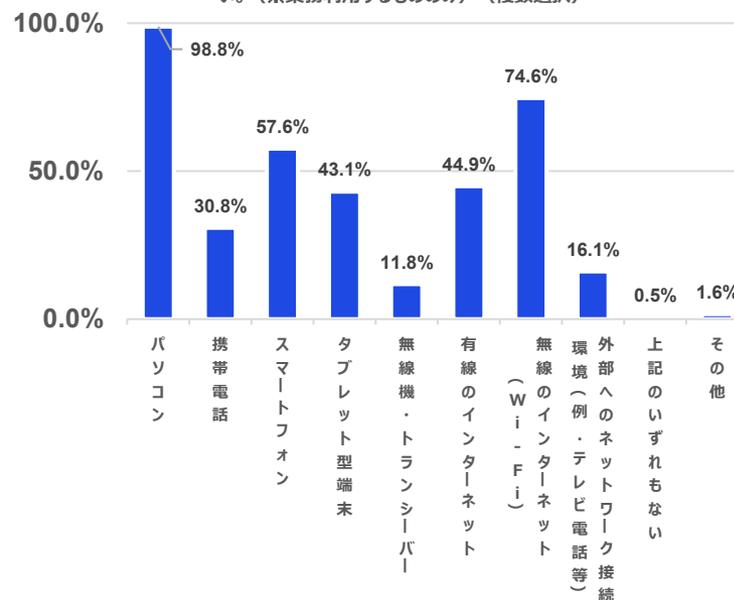
n=679（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.25_施設・ホームに配備されているICT機器やインターネット環境についてお伺いします。施設に配備されているものをお答えください。（※業務利用するもののみ）（複数選択）



n=1,419（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.17_施設・ホームに配備されているICT機器やインターネット環境についてお伺いします。施設に配備されているものをお答えください。（※業務利用するもののみ）（複数選択）

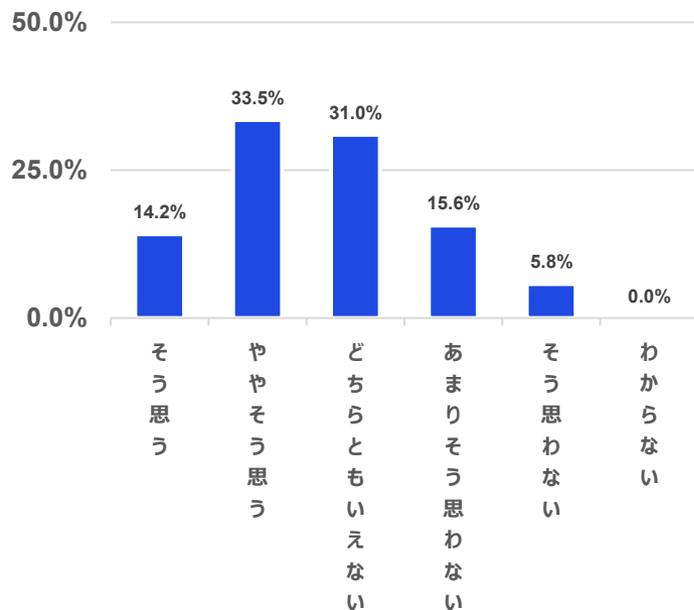


20：施設・ホームでICTの導入が進んでいると思うか

- 施設長：「ややそう思う」が最も多く33.5%
- 施設長以外の職員：「ややそう思う」が最も多く35.8%

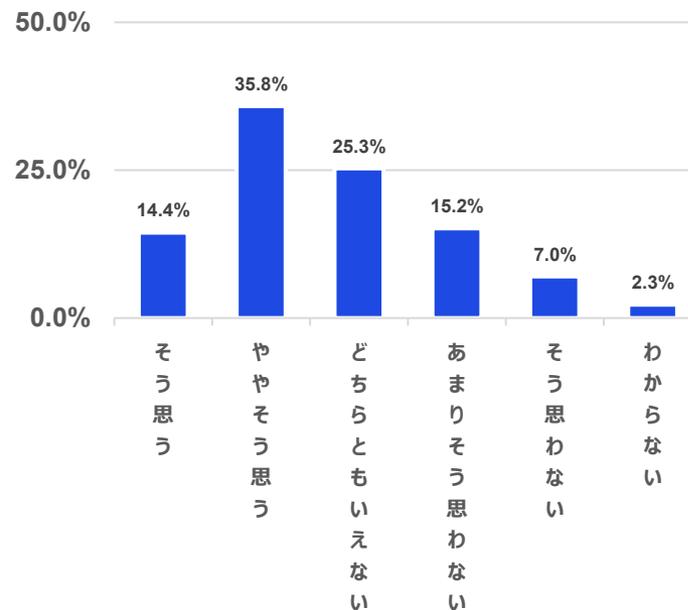
n=678（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.26_施設・ホームではICTの導入が進んでいると思いますか。（単一選択）



n=1,419（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.18_施設・ホームではICTの導入が進んでいると思いますか。（単一選択）

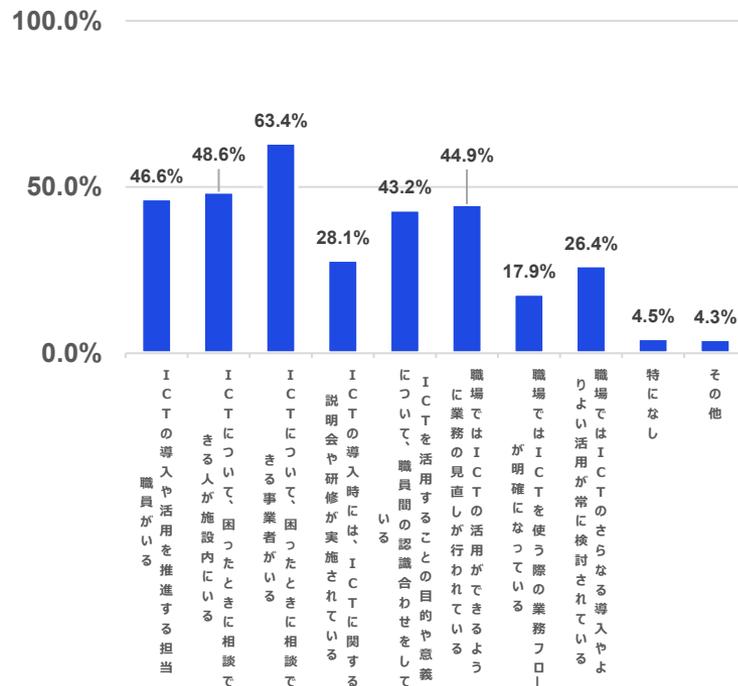


21：施設・ホームでICTの導入が進んでいる理由

- 施設長：「ICTについて、困ったときに相談できる事業者がいる」が最も多く63.4%
- 施設長以外の職員：「ICTについて、困ったときに相談できる事業者がいる」と「ICTについて、困ったときに相談できる人が施設内にいる」が同率で51.6%

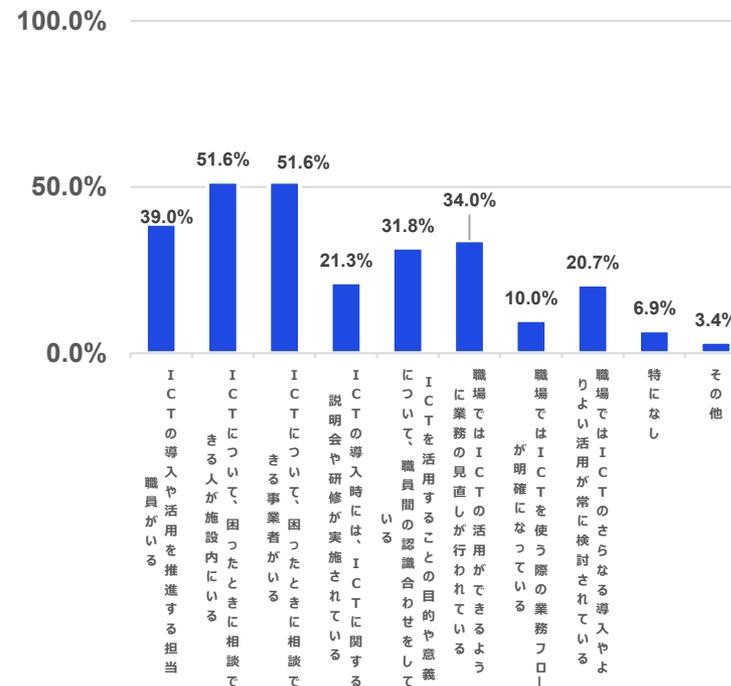
n=352（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.27_No.26で「そう思う」または「ややそう思う」を選択した方に伺います。施設・ホームでICTが導入されている、または、導入が進んでいる理由は何ですか。（複数選択）



n=783（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.19_No.18で「そう思う」または「ややそう思う」を選択した方に伺います。施設・ホームでICTが導入されている、または、導入が進んでいる理由は何ですか。（複数選択）

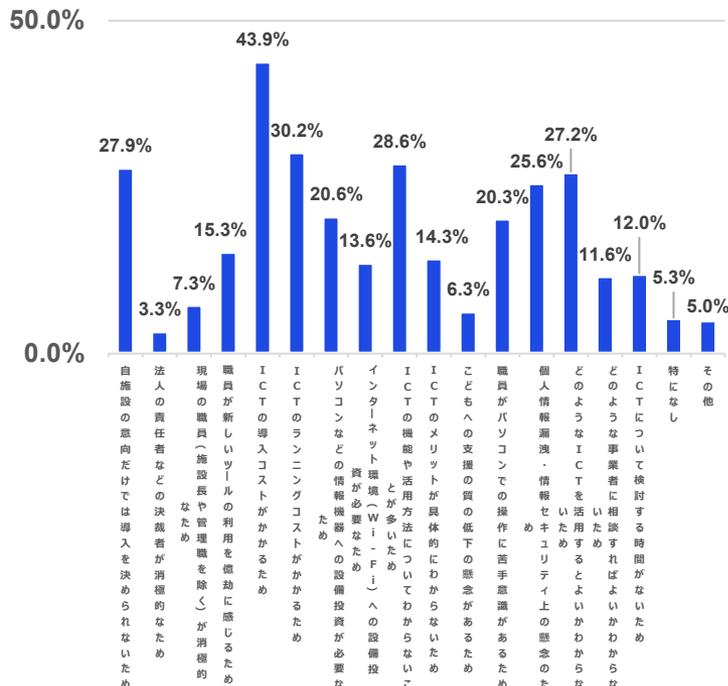


22：施設・ホームでICTの導入が進んでいない理由

- 施設長：「ICTの導入コストがかかるため」が最も多く43.9%
- 施設長以外の職員：「ICTの導入コストがかかるため」が最も多く38.2%

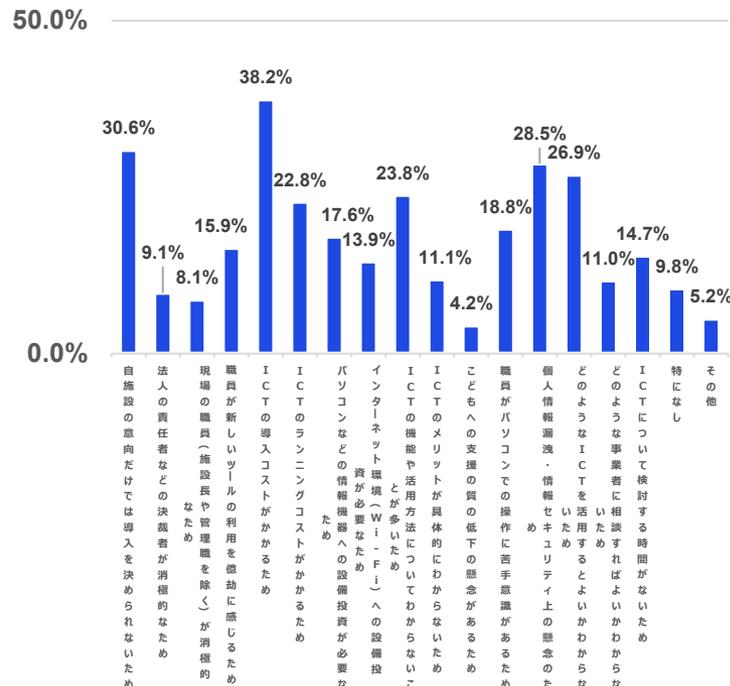
n=301（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.28_No.26で「どちらともいえない」または「あまりそう思わない」を選択した方に伺います。施設・ホームでICTが導入されていない、または、導入が進んでいない理由は何ですか。（複数選択）



n=592（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.20_No.18で3または4を選択した方に伺います。施設・ホームでICTが導入されていない、または、導入が進んでいない理由は何ですか。（複数選択）

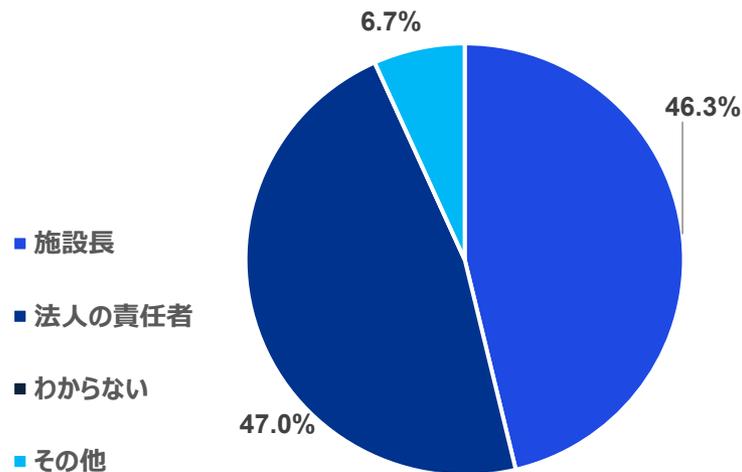


23 : 施設・ホームにおけるICT導入の決裁者

- 施設長：「法人の責任者」が最も多く47.0%
- 施設長以外の職員：「施設長」が最も多く53.9%

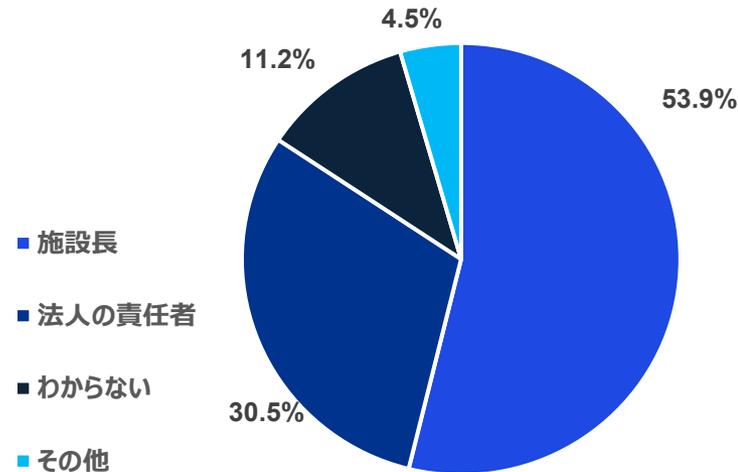
n=668 (施設長票の有効回答数)

(施設長票) No.29_施設・ホームにおけるICTの導入の決裁者はどなたですか。(単一選択)



n=1,402 (施設長以外職員票の有効回答数)

(施設長以外職員票) No.21_施設・ホームにおけるICTの導入の決裁者はどなたですか。(単一選択)

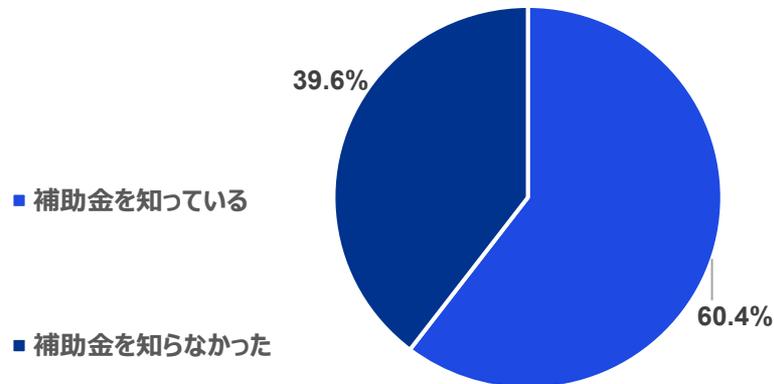


24：国の補助事業を知っているか

- 施設長：「補助金を知っている」が最も多く60.4%
- 施設長以外の職員：「補助金を知らなかった」が最も多く73.2%

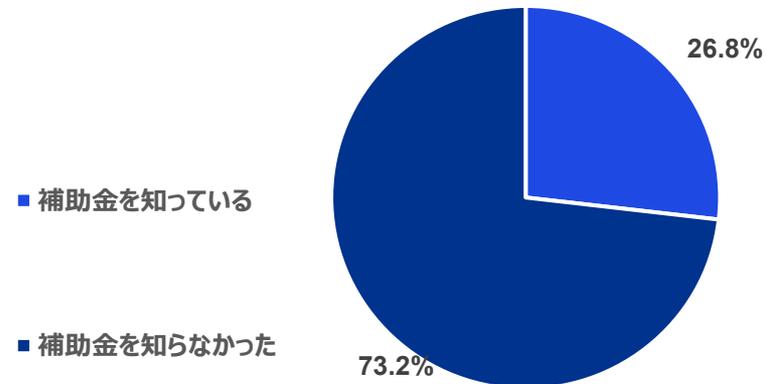
n=674（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.30_あなたは、国の補助事業として、施設のICT化の推進に資する機器等の整備に要する費用を補助する事業があることをご存知ですか。（単一選択）



n=1,416（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.22_あなたは、国の補助事業として、施設のICT化の推進に資する機器等の整備に要する費用を補助する事業があることをご存知ですか。（単一選択）

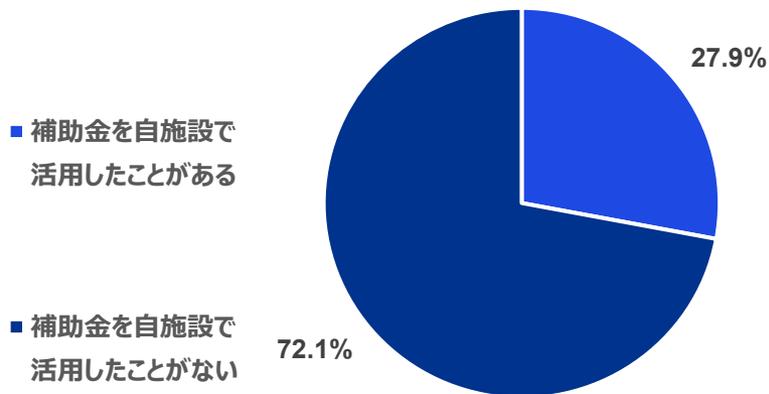


25 : 国の補助事業の活用の有無

- 施設長：「補助金を自施設で活用したことがない」が最も多く72.1%
- 施設長以外の職員：「補助金を自施設で活用したことがない」が最も多く63.0%

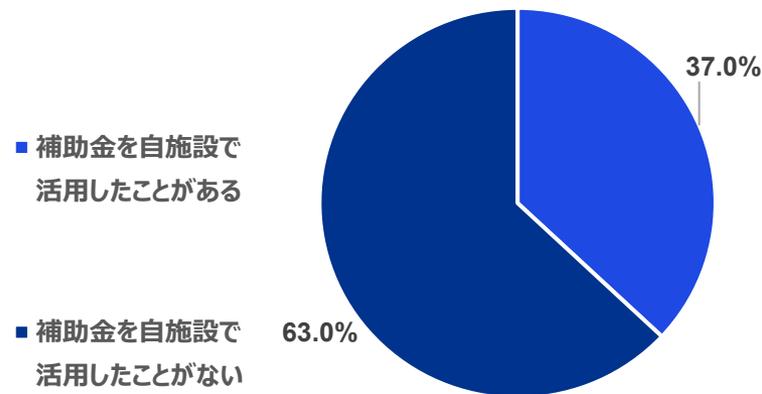
n=458 (施設長票の有効回答数)

(施設長票) No.31_No.30で1を選択した方に伺います。補助金の活用の有無を教えてください。(単一選択)



n=538 (施設長以外職員票の有効回答数)

(施設長以外職員票) No.23_No.22で1を選択した方に伺います。補助金の活用の有無を教えてください。(単一選択)



26 : 国の補助事業の活用の有無の理由

国の補助事業の活用有無の理由について、以下のような回答があった。

（活用する理由）

- ✓ PCやタブレット等のICT機器を導入して、職員の事務作業の効率向上に活用した。
- ✓ オンラインの会議や学校のオンライン授業に対応させるために、活用した。
- ✓ 時代の変化とともに、施設もICT化を推進する必要があるという職員の認識が一致したため、活用した。
- ✓ 各拠点にタブレットを配置して、職員の動きや子どもの健康観察などを気軽に連絡できるようにした。

（活用しない理由）

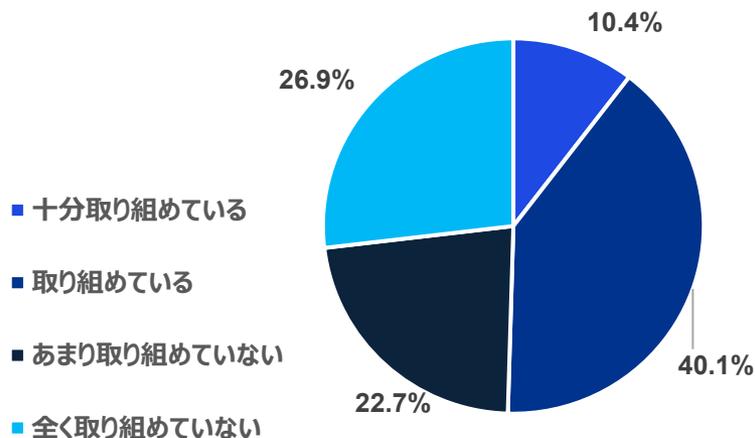
- ✓ 自治体が財政的に困難であることから、補助が実施されなかった。
- ✓ 補助金の存在を知らなかった。
- ✓ 既にICT機器が導入されており、補助金の活用の必要性がなかった。
- ✓ どのようなICT機器を導入すればよいかかわからないため、補助金を活用できなかった。

27：小規模化・地域分散化の状況

- 施設長：「十分取り組んでいる」及び「取り組んでいる」の合計が50.5%
- 施設長以外の職員：「十分取り組んでいる」及び「取り組んでいる」の合計が57.4%

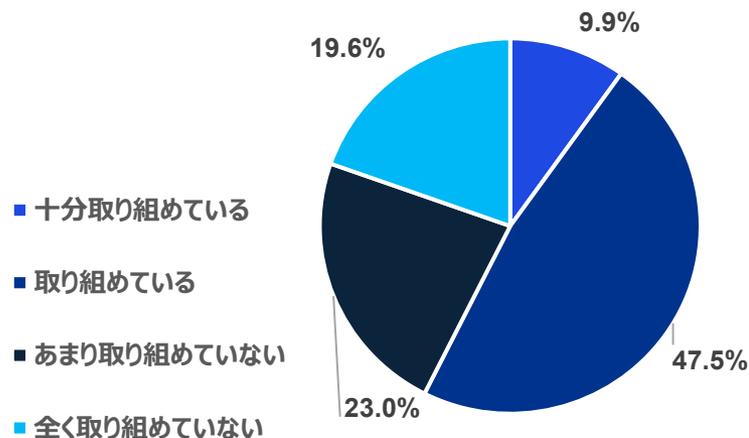
n=644（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.33_施設の小規模化、地域分散化の状況を教えてください。（単一選択）



n=1,372（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.25_施設の小規模化、地域分散化の状況を教えてください。（単一選択）

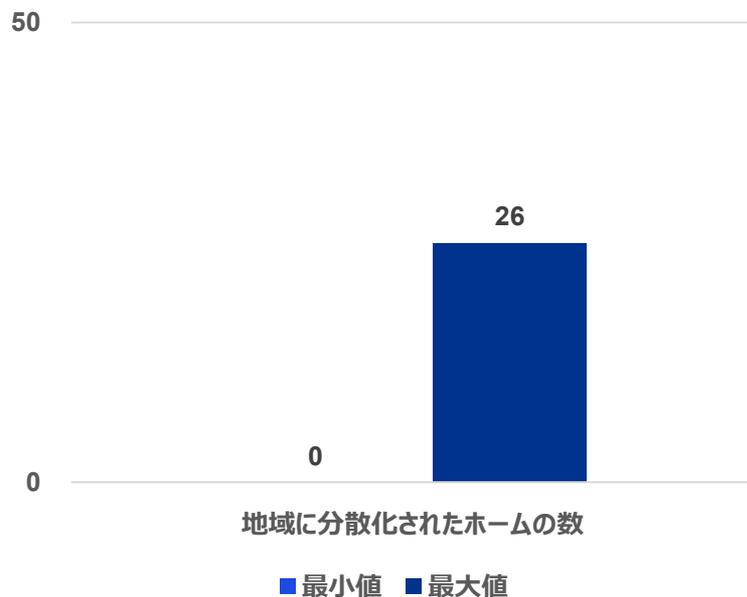


28：地域に分散化されたホームの数

- 施設長：最大26か所、最小0か所
- 施設長以外の職員：最大30か所、最小0か所

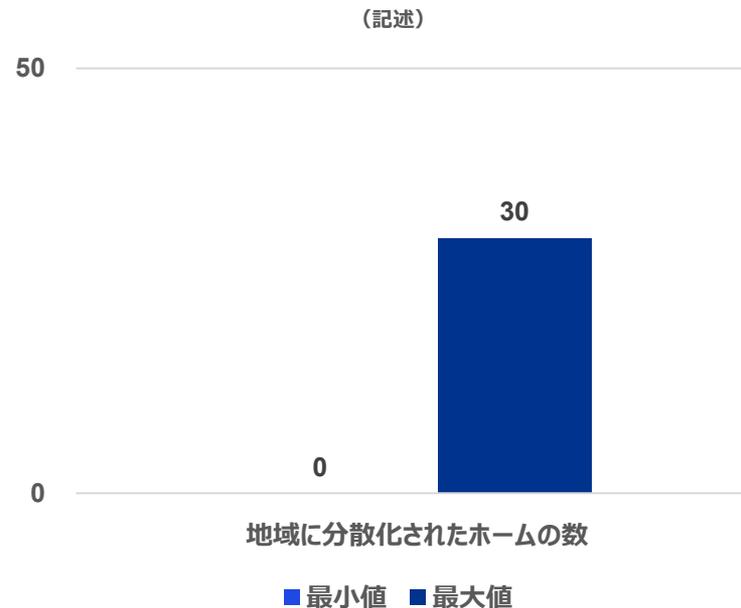
n=122（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.34_No.33で「十分取り組めている」を選択した方に伺います。地域に分散化されたホームの数を教えてください。（記述）



n=229（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.26_No.25で「十分取り組めている」を選択した方に伺います。地域に分散化されたホームの数を教えてください。（記述）

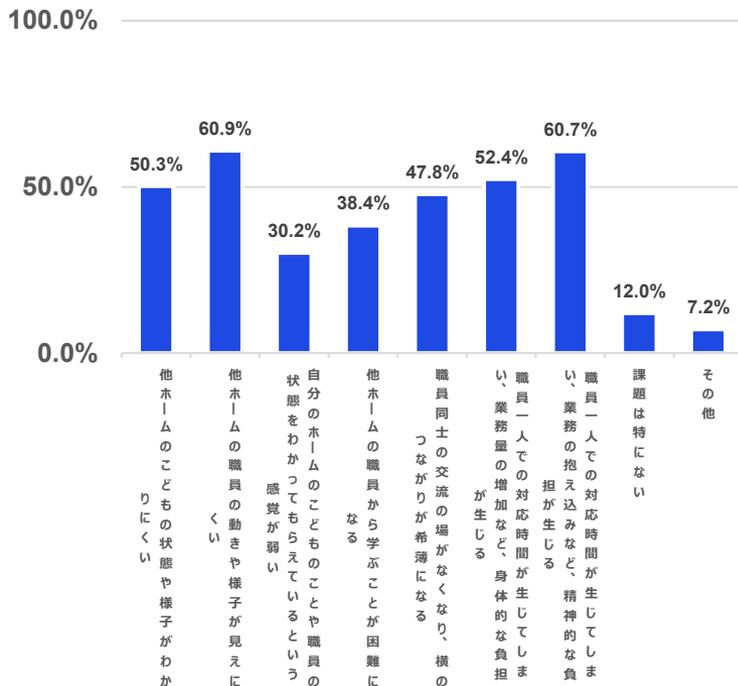


29：小規模化・地域分散化の課題

- 施設長：「他ホームの職員の動きや様子が見えにくい」が最も多く60.9%
- 施設長以外の職員：「他ホームの職員の動きや様子が見えにくい」が最も多く70.4%

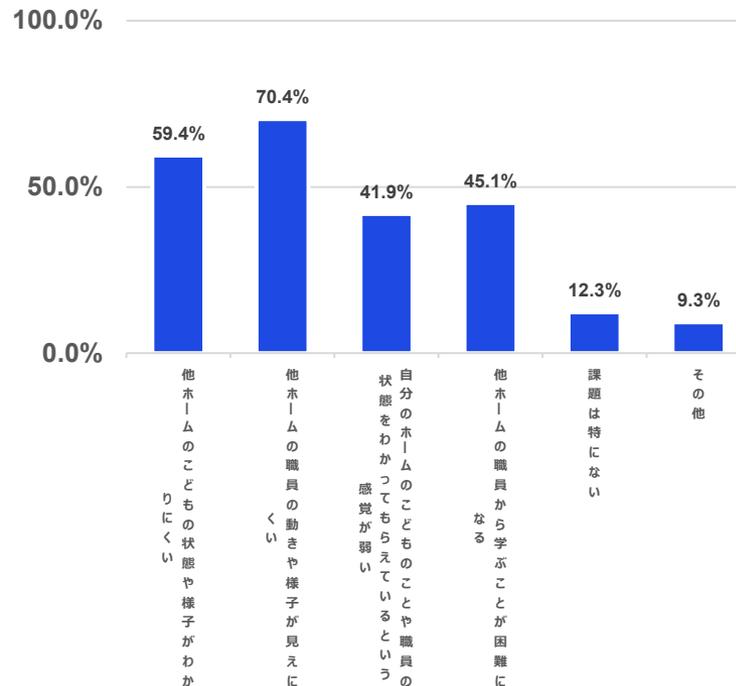
n=573（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.35_小規模化、地域分散化を図っていくなかで、職員間の情報の共有等の課題があると考えられます。施設・ホームにおける課題で該当するものを選択してください。（複数選択）



n=1,254（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.27_小規模化、地域分散化を図っていくなかで、職員間の情報の共有等の課題があると考えられます。施設・ホームにおける課題で該当するものを選択してください。（複数選択）

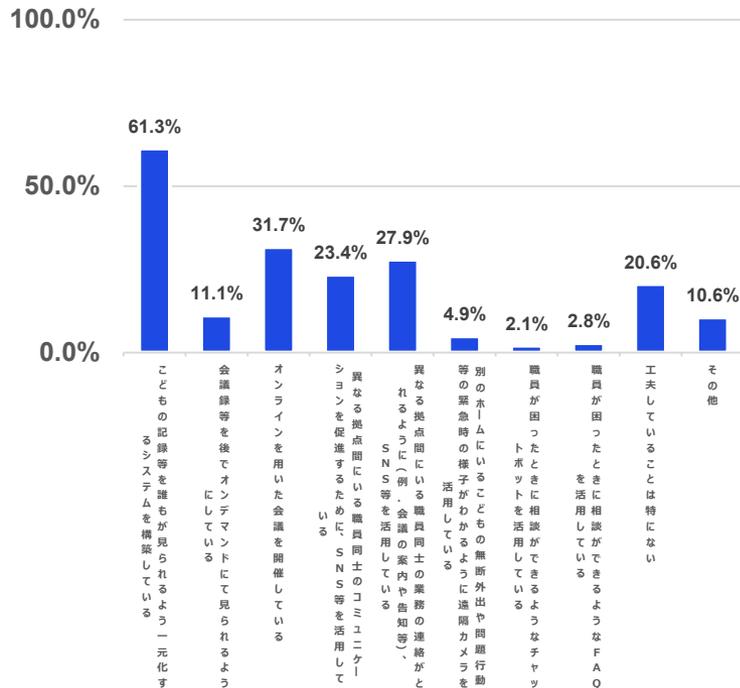


30：小規模化・地域分散化の課題に対する工夫

- 施設長：「こどもの記録等を誰も見られるよう一元化するシステムを構築している」が最も多く61.3%
- 施設長以外の職員：「こどもの記録等を誰も見られるよう一元化するシステムを構築している」が最も多く57.0%

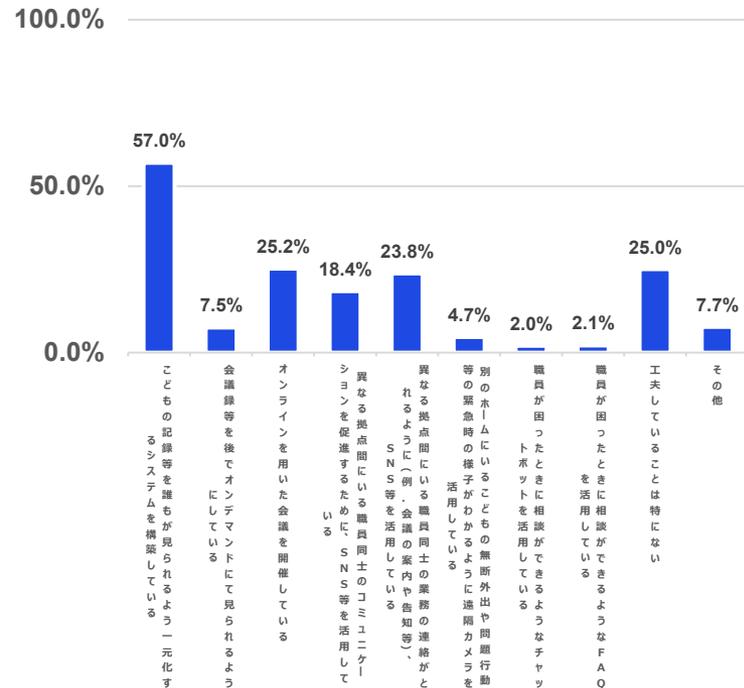
n=530（施設長票の有効回答数）

（施設長票） No.36_No.35の課題に対して、工夫されていることほとんどですか。（複数選択）



n=1,182（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票） No.28_No.27の課題に対して、工夫されていることはどんなことですか。（複数選択）

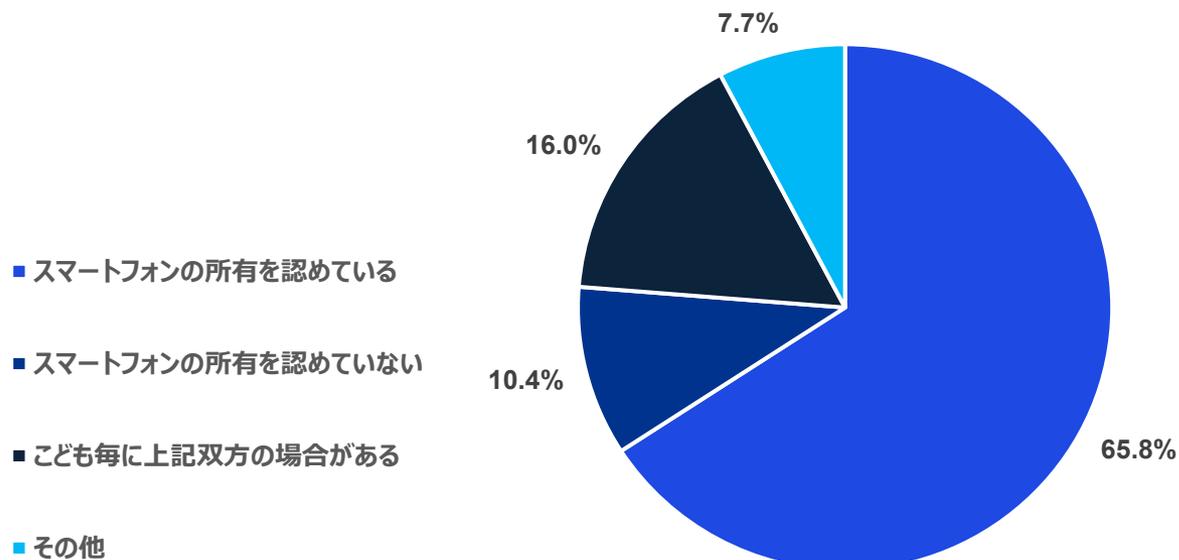


31：こどものスマートフォンの所有

- 「スマートフォンの所有を認めている」が最も多く65.8%

n=556（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.37_こどものスマートフォンの所有について教えてください。（単一選択）

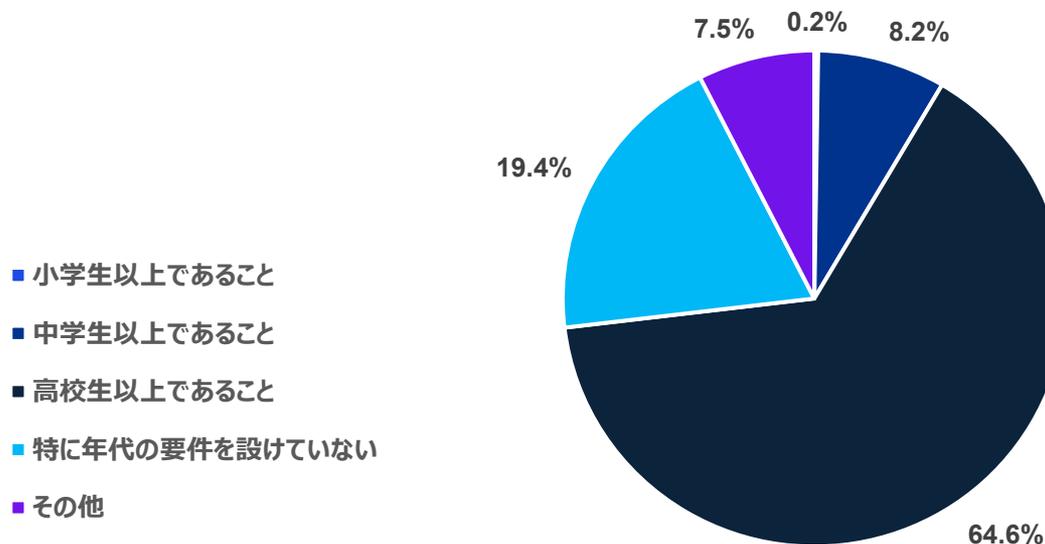


32 : こどものスマートフォンの所有の要件（年代）

- 「高校生以上であること」が最も多く64.6%

n=413（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.38_No.37で「スマートフォンの所有を認めている」を選択した方に伺います。所有するための要件（年代について）を教えてください。（単一選択）

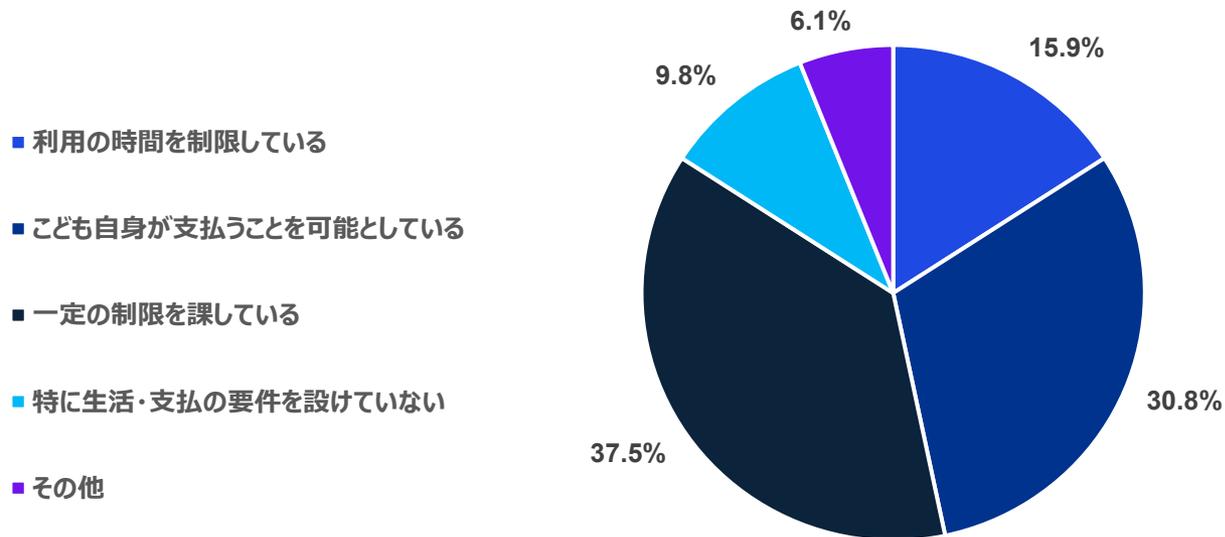


33 : こどものスマートフォンの所有の要件（生活・支払）

- 「一定の制限を課している」が最も多く37.5%

n=347（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.39_No.37で「スマートフォンの所有を認めている」を選択した方に伺います。所有するための要件（生活・支払について）を教えてください。（単一選択）



34 : こどものスマートフォンの所有に係る制限の内容

こどものスマートフォンの所有に係る制限の内容について、以下のような回答があった。

（利用時間の制限）

- ✓ 夜23時から朝6時までは職員が預かり、それ以外の時間の利用を可とする。

（利用料金の制限）

- ✓ ひと月の上限を10,000円までとする。

（利用場所の制限）

- ✓ 他児童がいる生活空間への持ち込みは禁止し、外出、登校時のみの利用を可とする。

（利用内容の制限）

- ✓ SNSアプリはLINEのみ可と、金融関係の取引や課金ができない設定とする。
- ✓ 安全フィルターへの加入を義務とする。

35 : こどものスマートフォンの所有の要件 (年代・生活・支払に係る内容を除いたもの)

こどものスマートフォンの所有の要件について、年代・生活・支払に係る内容を除いたものとして、以下のような回答があった。

(学業・就労・アルバイトの両立)

- ✓ 赤点を取らない。
- ✓ 中学3年生の卒業式から所有を可とするが、学業や施設生活の基準を満たしていること。

(保護者・施設長の同意)

- ✓ 親権者の同意。親権者不在の場合は施設長が同意する。
- ✓ 施設長同席による契約。

(施設独自のルール・研修の遵守)

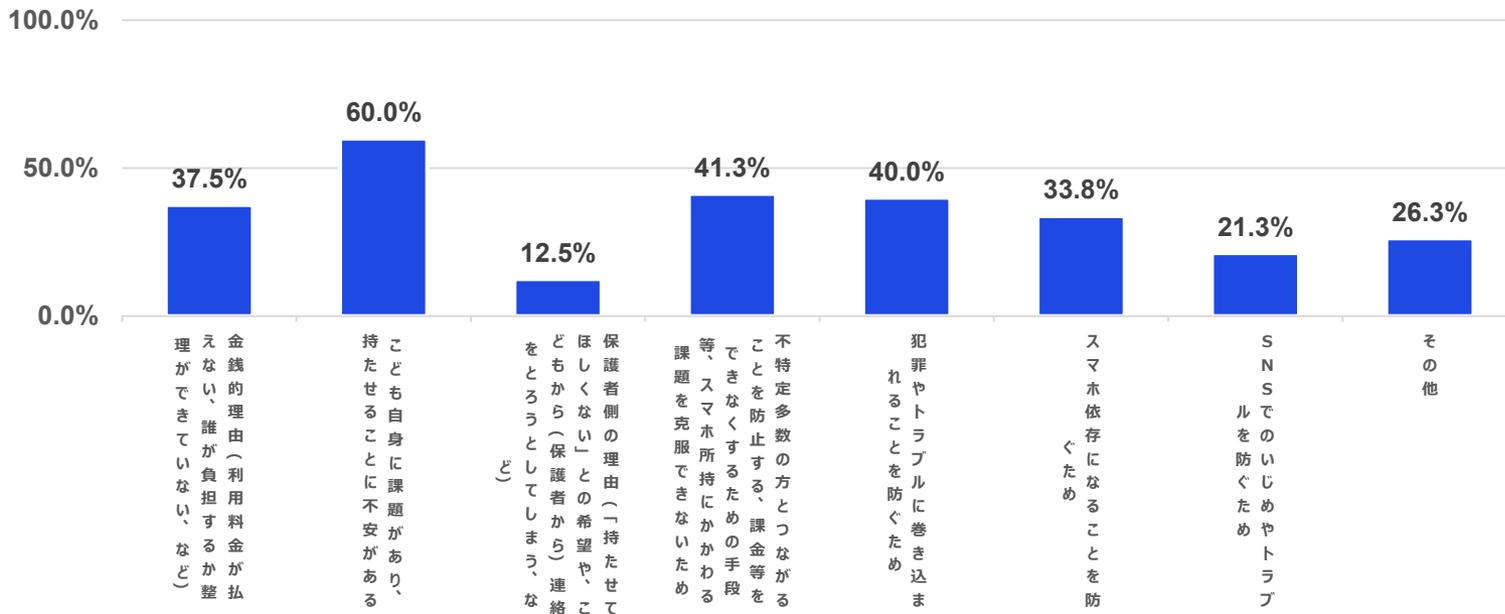
- ✓ 施設独自のポイント制を導入し、利用ルールが守れるかを確認できた上で、所有を可とする。
- ✓ スマートフォン利用方法に係る施設独自の研修を受講する。
- ✓ 法人・施設が定めるスマートフォン利用に係るルールを順守する。

36 : こどものスマートフォンの所有を認めてない理由

- 「子ども自身に課題があり、持たせることに不安がある」が最も多く60.0%

n=80 (施設長票の有効回答数)

(施設長票) No.42_No.37で「スマートフォンの所有を認めていない」を選択した方に伺います。スマートフォンの所有を認めていない理由を教えてください。(複数選択)



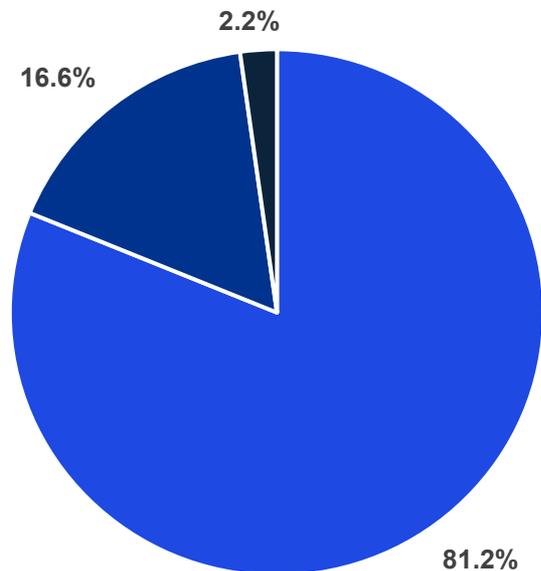
37 : こどものスマートフォンの所有状況

● 「スマートフォンを所有しているこどもがいる」が最も多く81.2%

n=542 (施設長票の有効回答数)

(施設長票) No.43_こどものスマートフォンの所有状況について、教えてください。(単一選択)

- スマートフォンを所有しているこどもがいる
- スマートフォンを所有しているこどもはいない
- その他



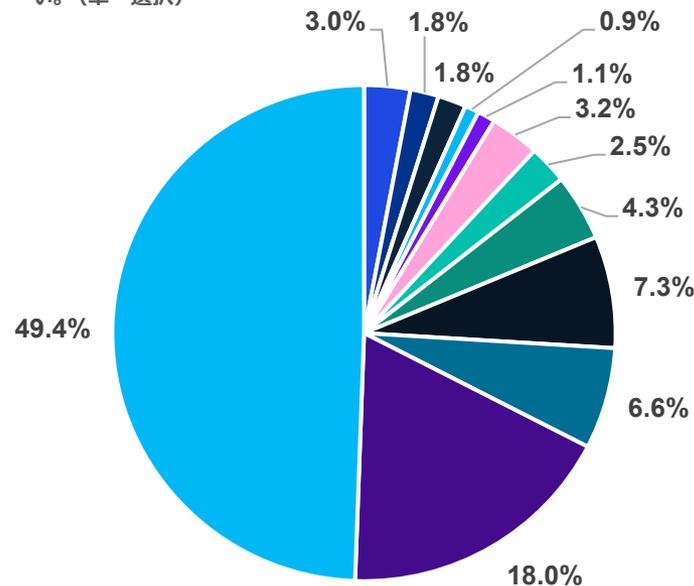
38 : 高校生のスマートフォンの所有率

● 「高校生は皆スマートフォンを所有している」が最も多く49.4%

n=439 (施設長票の有効回答数)

(施設長票) No.44_No.43で「スマートフォンを所有しているこどもがいる」を選択した方に伺います。高校生のスマートフォンの所有率を教えてください。(単一選択)

- 高校生はスマートフォンを所有していない
- 1%以上～10%未満
- 10%以上～20%未満
- 20%以上～30%未満
- 30%以上～40%未満
- 40%以上～50%未満
- 50%以上～60%未満
- 60%以上～70%未満
- 70%以上～80%未満
- 80%以上～90%未満
- 90%以上～100%未満
- 高校生は皆スマートフォンを所有している

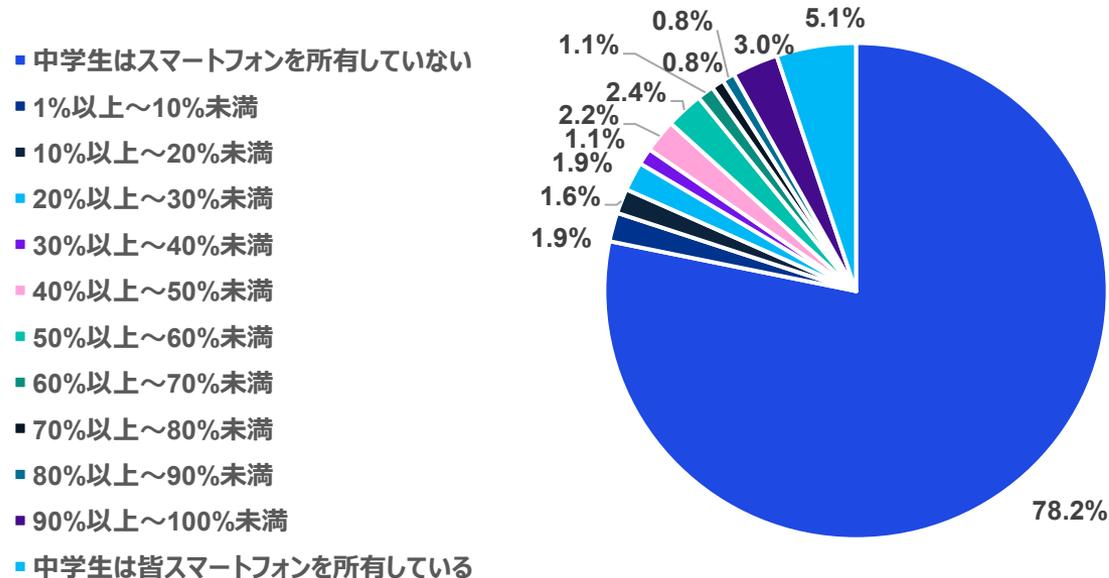


39 : 中学生のスマートフォンの所有率

- 「中学生はスマートフォンを所有していない」が最も多く78.2%

n=372（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.45_No.43で「スマートフォンを所有しているこどもがいる」を選択した方に伺います。中学生のスマートフォンの所有率を教えてください。（単一選択）



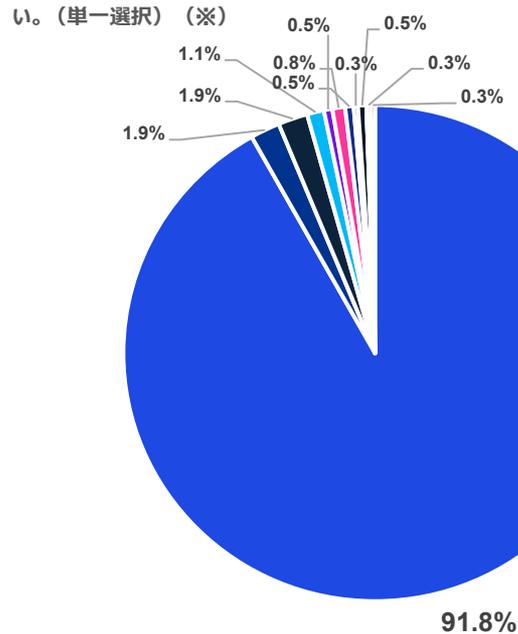
40 : 小学生のスマートフォンの所有率

- 「小学生はスマートフォンを所有していない」が最も多く91.8%

n=368 (施設長票の有効回答数)

(施設長票) No.45_No.43で「スマートフォンを所有しているこどもがいる」を選択した方に伺います。小学生のスマートフォンの所有率を教えてください。(単一選択) (※)

- 小学生はスマートフォンを所有していない
- 1%以上～10%未満
- 10%以上～20%未満
- 20%以上～30%未満
- 30%以上～40%未満
- 40%以上～50%未満
- 50%以上～60%未満
- 60%以上～70%未満
- 70%以上～80%未満
- 90%以上～100%未満
- 小学生は皆スマートフォンを所有している



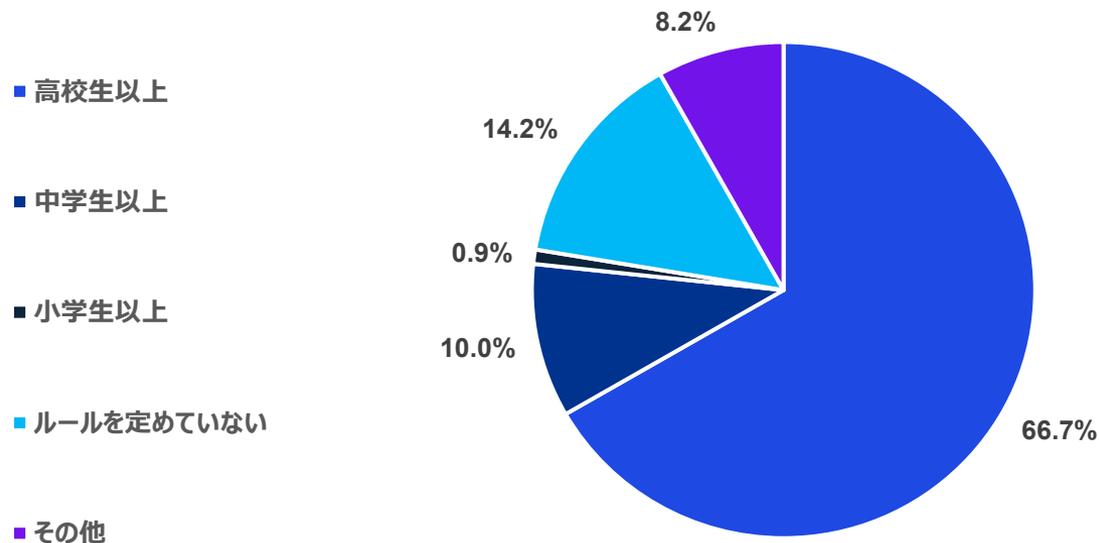
(※) 0%の項目(80%以上～90%未満)は、グラフ上非表示としている

41：施設でこどもがスマートフォンを所有できる年代

- 「高校生以上」が最も多く66.7%

n=429（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.47_No.43で「スマートフォンを所有しているこどもがいる」を選択した方に伺います。施設でこどもがスマートフォンを所有できる年代について教えてください。（単一選択）



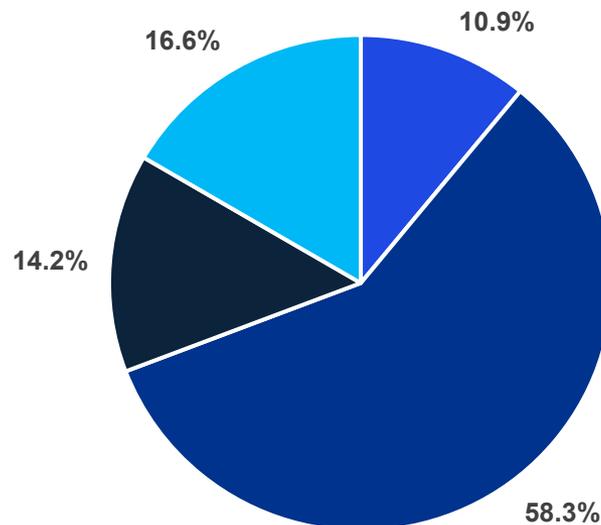
42：こどものスマートフォンの所有の経緯

- 「施設から貸与しておらず、こどもが施設長及び職員に相談の上購入している」が最も多く58.3%

n=302（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.48_No.43で「スマートフォンを所有しているこどもがいる」を選択した方に伺います。こどものスマートフォンの所有の経緯を教えてください。（単一選択）

- 施設から貸与している
- 施設から貸与しておらず、こどもが施設長及び職員に相談の上購入している
- こども毎に上記双方の場合がある
- その他

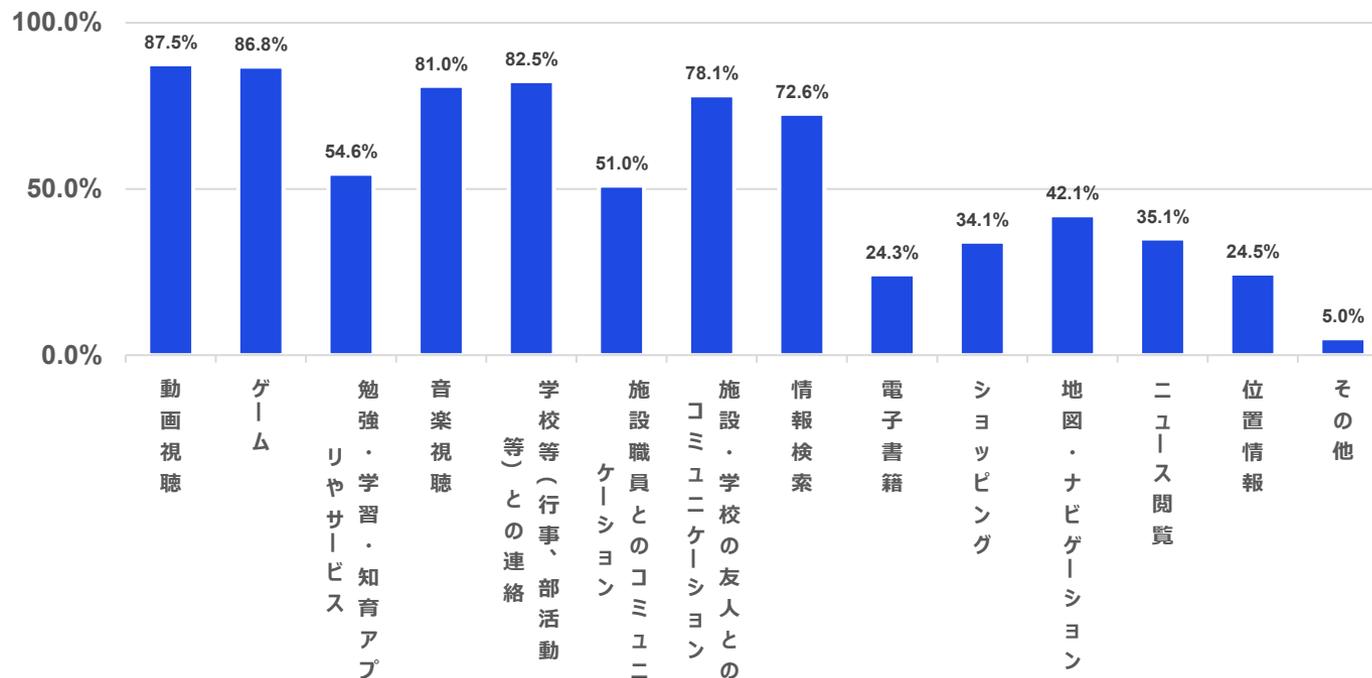


43 : こどものスマートフォンの用途

- 「動画視聴」が最も多く87.5%

n=416（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.49_No.43で「スマートフォンを所有しているこどもがいる」を選択した方に伺います。こどものスマートフォンの用途を教えてください。（複数選択）

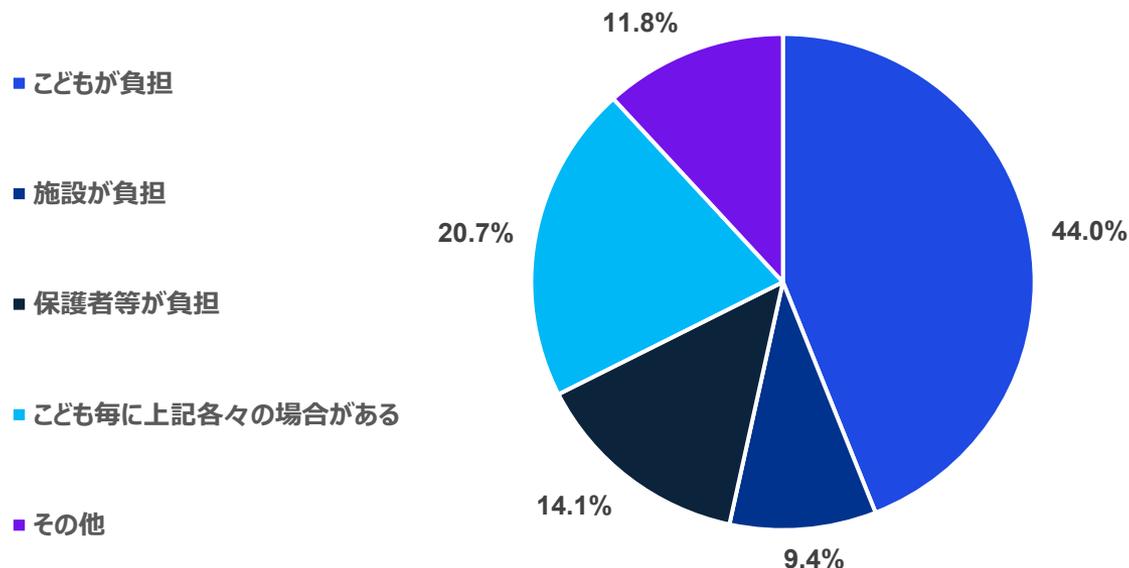


44：こどものスマートフォンの利用代金の負担者

- 「こどもが負担」が最も多く44.0%

n=425（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.50_No.43で「スマートフォンを所有しているこどもがいる」を選択した方に伺います。こどものスマートフォンの利用代金の負担者を教えてください。（単一選択）

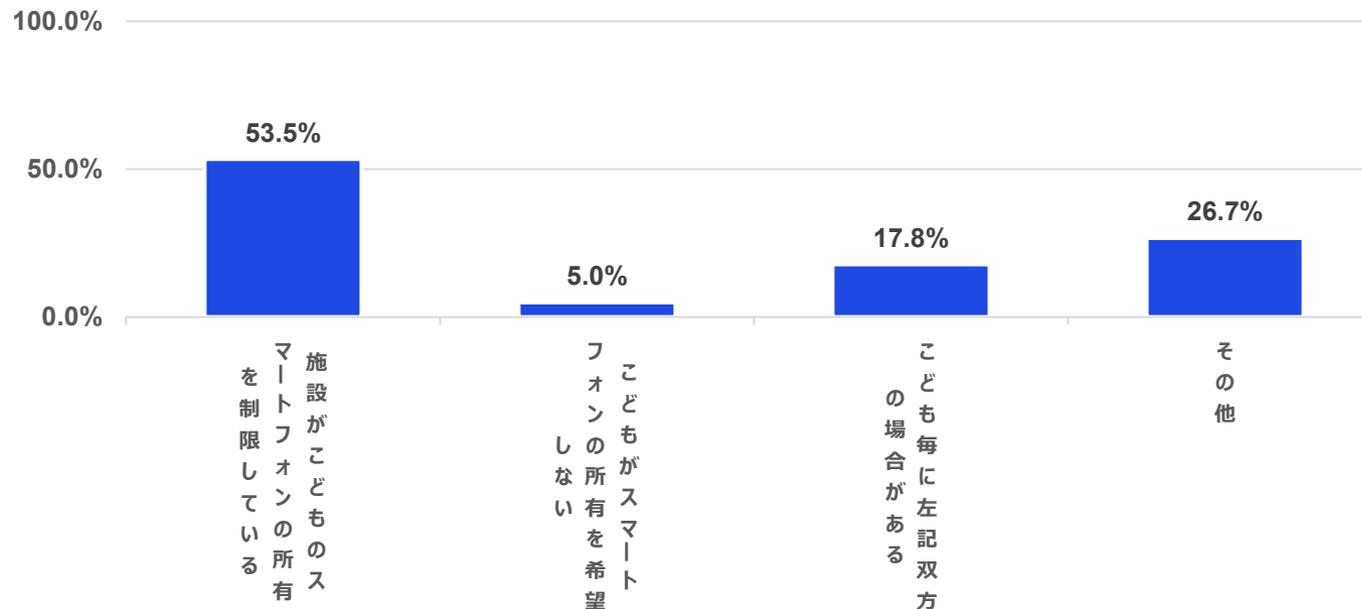


45：こどもがスマートフォンを所有していない理由

- 「施設がこどものスマートフォンの所有を制限している」が最も多く53.5%

n=101（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.51_No.43で「スマートフォンを所有しているこどもはいない」を選択した方に伺います。こどもがスマートフォンを所持していない理由を教えてください。（複数選択）



46 : こどもがスマートフォンを所有したことにより、職員の業務負担軽減につながった取組

こどもがスマートフォンを所有したことにより、職員の業務負担軽減につながった取組について、以下のような回答があった。

(児童の安否確認)

- ✓ 帰園が遅い時などの安否確認ができるようになった。
- ✓ 外出の際や、退所後など、施設にいない状況であっても様子の確認や連絡を速やかに行うことができるようになった。
- ✓ 買い物などで施設をあけるときの連絡が取れて安心。
- ✓ 隣市の高校に列車で通う高校生も多く、遅刻・早退、列車の急な運休などの際の送迎等の連絡がスムーズにできるようになった。
- ✓ 帰宅が遅い時などにすぐに連絡がつくため、探しに行く手間がなくなった。

(生活上の簡易な情報共有)

- ✓ LINEグループを活用し、児童から職員に帰宅時間等の連絡が取れることで、心配事の解消や食事の準備に役立っている。

(学校での調べものやアルバイト等の情報収集)

- ✓ 学校での調べもの学習や、就職・アルバイト先の情報収集について、児童が個人で検索できるため、職員が対応する手間がなくなった。

47：こどものスマートフォン所有に伴う課題

こどもがスマートフォンを所有したことにより、生じる課題について、以下のような回答があった。

（犯罪やトラブルに巻き込まれるリスク）

- ✓ 外部とのつながりを把握しづらく、悪質な詐欺や性犯罪などに巻き込まれるリスクがある。
- ✓ 有料アプリ（サイト）やマッチングアプリ（サイト）、アダルトサイトなど制限をかけているが、抜け道があり、時折トラブルが見受けられる。

（個人情報漏洩のリスク）

- ✓ 施設内の児童の個人情報や施設情報をSNSに投稿するリスクがある。

（児童が生活リズムを崩すリスク）

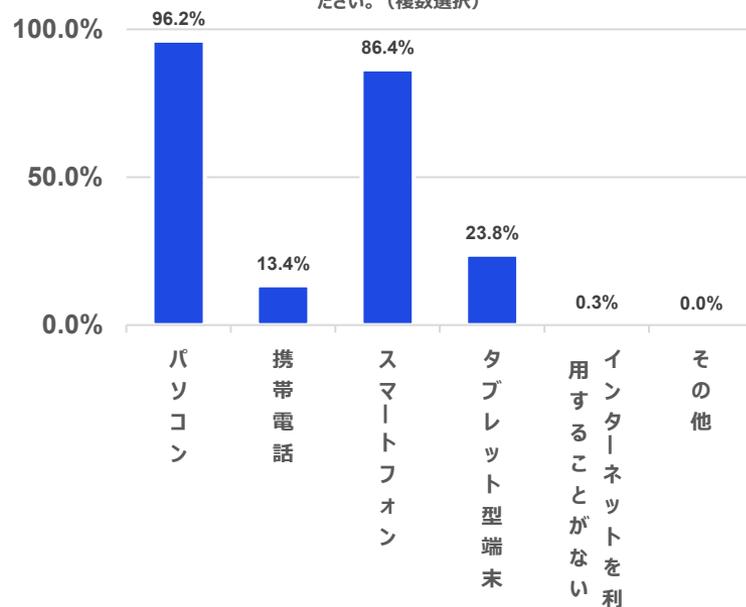
- ✓ 利用時間を大幅に逸脱してしまい、生活リズムの崩れにつながるリスクがある。

48：インターネットを利用する際にどのような機器を利用するか (日常的に利用しているものを含めて全て)

- 施設長：「パソコン」が最も多く96.2%
- 施設長以外の職員：「スマートフォン」が最も多く87.6%

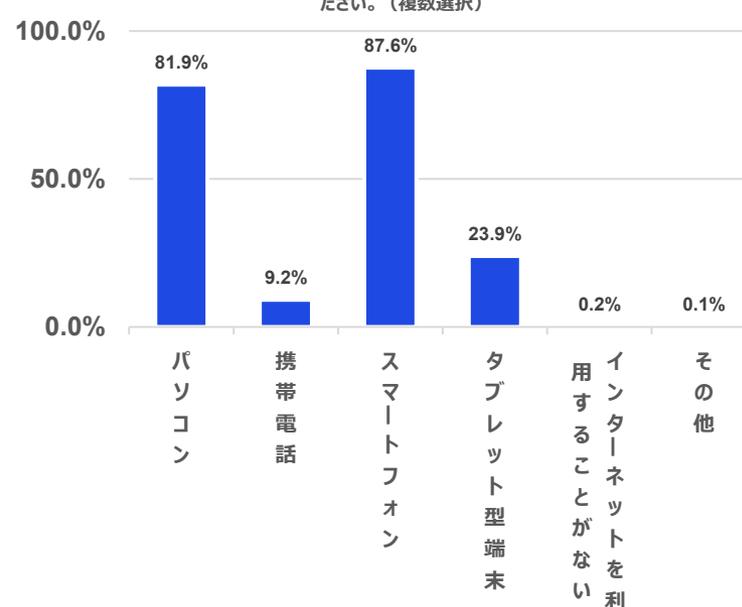
n=677 (施設長票の有効回答数)

(施設長以外職員票) No.54_あなたは普段、インターネットを利用する際にどのような機器を利用しますか。日常的に利用しているものを含めて全てを教えてください。(複数選択)



n=1,420 (施設長以外職員票の有効回答数)

(施設長以外職員票) No.29_あなたは普段、インターネットを利用する際にどのような機器を利用しますか。日常的に利用しているものを含めて全てを教えてください。(複数選択)

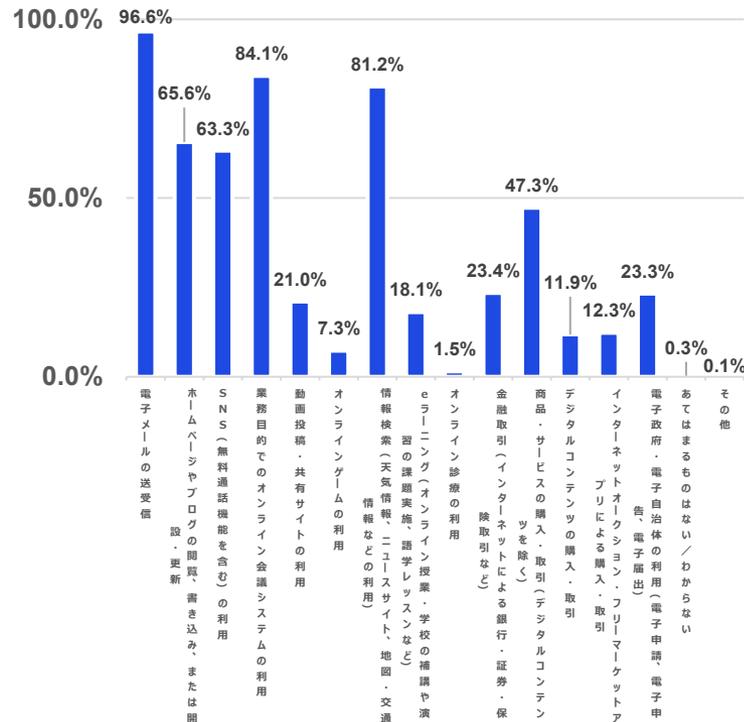


49： 普段、仕事や私用で利用しているインターネットの機能やサービス

- 施設長：「電子メールの送受信」が最も多く96.6%
- 施設長以外の職員：「電子メールの送受信」が最も多く86.0%

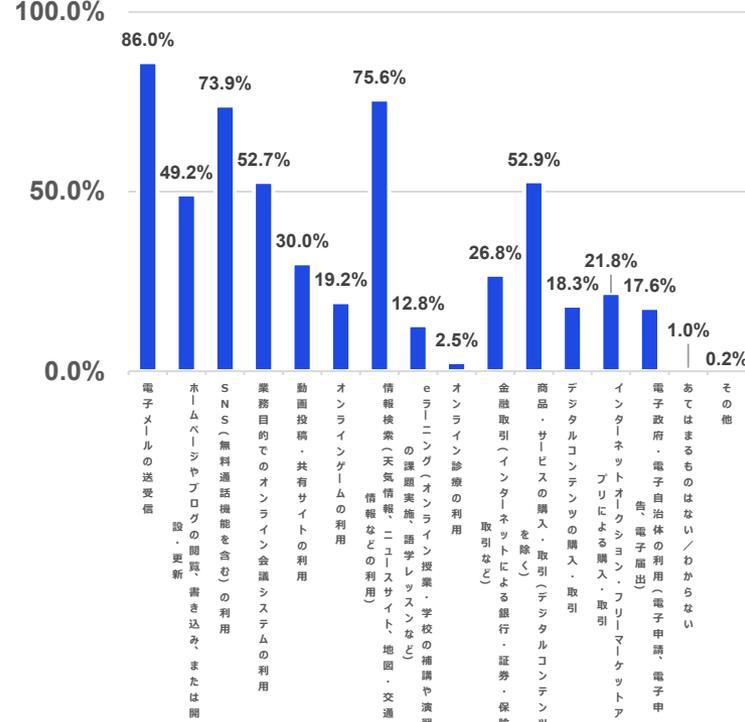
n=675（施設長票の有効回答数）

（施設長票） No.55_あなたが普段、仕事や私用で利用しているインターネットの機能やサービスを教えてください。（複数選択）



n=1,419（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票） No.30_あなたが普段、仕事や私用で利用しているインターネットの機能やサービスを教えてください。（複数選択）

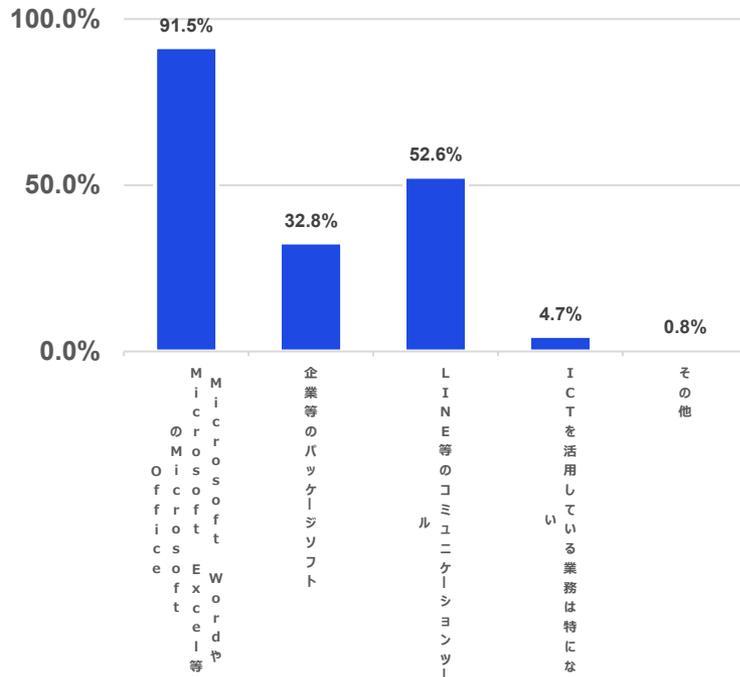


50：取り組んでいる業務の中で、ICTを活用しているもの

- 施設長：「Microsoft WordやMicrosoft Excel等のMicrosoft Office」が最も多く91.5%
- 施設長以外の職員：「Microsoft WordやMicrosoft Excel等のMicrosoft Office」が最も多く88.7%

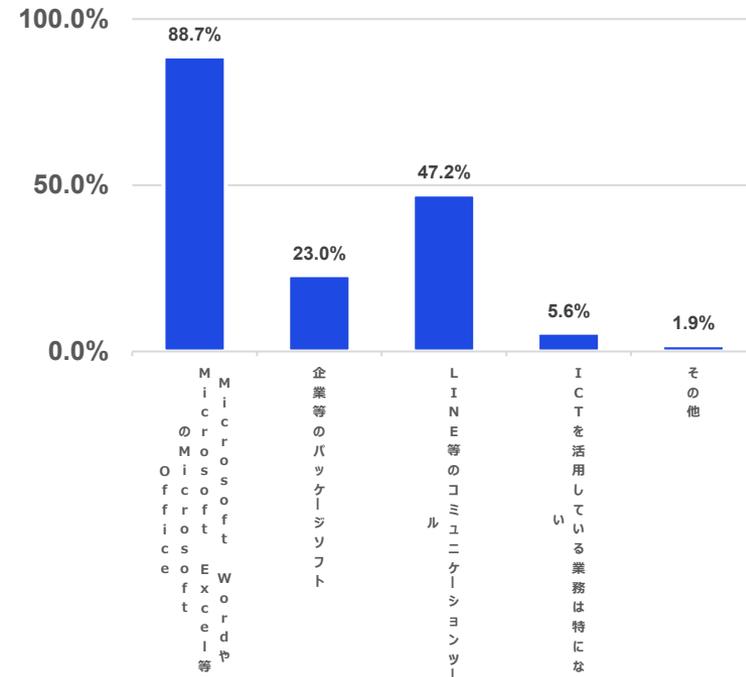
n=662（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.56_あなたが取り組んでいる業務の中で、ICTを活用しているものがあれば教えてください。（複数選択）



n=1,403（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.31_あなたが取り組んでいる業務の中で、ICTを活用しているものがあれば教えてください。（複数選択）



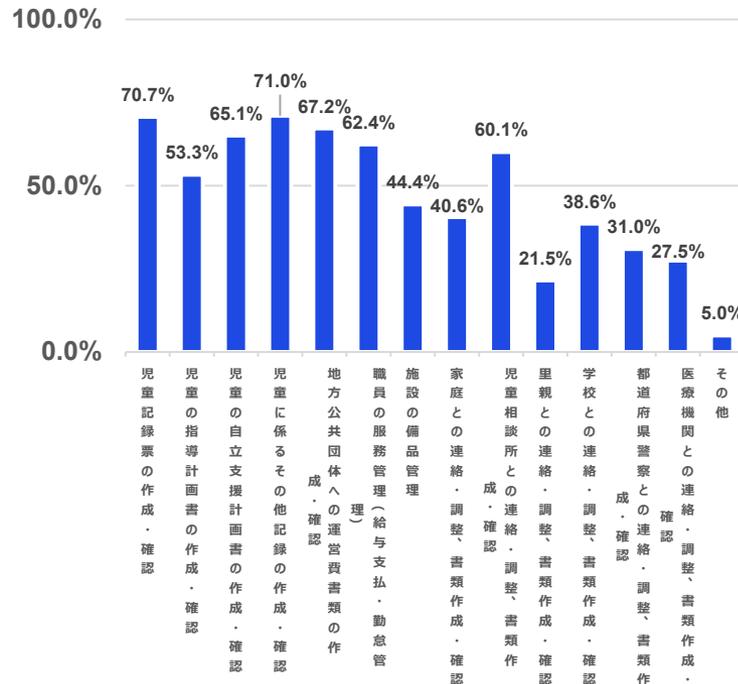
51：どの事務処理においてICTを活用しているか

(アンケート結果詳細50で「Microsoft WordやMicrosoft Excel等のMicrosoft Office」を選択した方)

- 施設長：「児童に係るその他記録の作成・確認」が最も多く71.0%
- 施設長以外の職員：「児童に係るその他記録の作成・確認」が最も多く71.8%

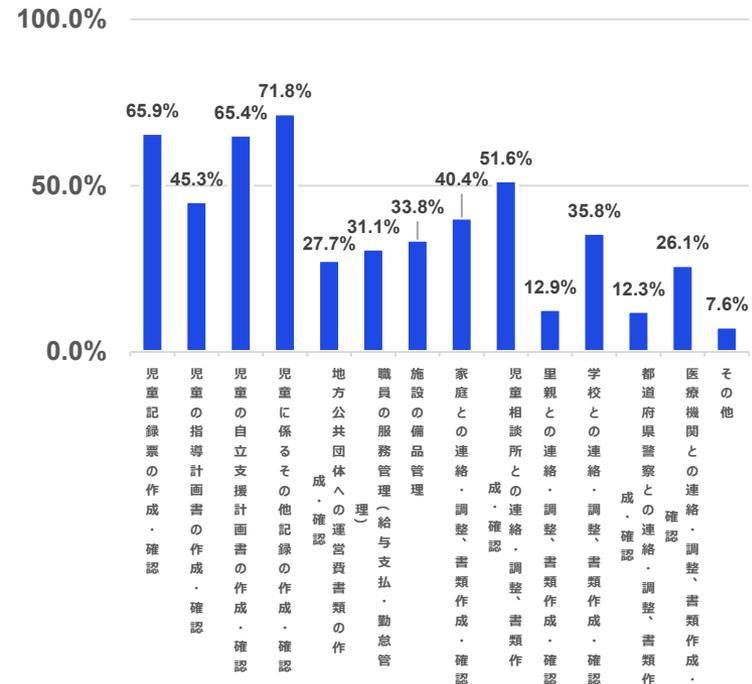
n=604 (施設長票の有効回答数)

(施設長票) No.57_No.56で「Microsoft WordやMicrosoft Excel等のMicrosoft Office」を選択した方に伺います。どの事務処理において、ICTを活用しているか教えてください。(複数選択)



n=1,247 (施設長以外職員票の有効回答数)

(施設長以外職員票) No.32_No.31で「Microsoft WordやMicrosoft Excel等のMicrosoft Office」を選択した方に伺います。どの事務処理において、ICTを活用しているか教えてください。(複数選択)



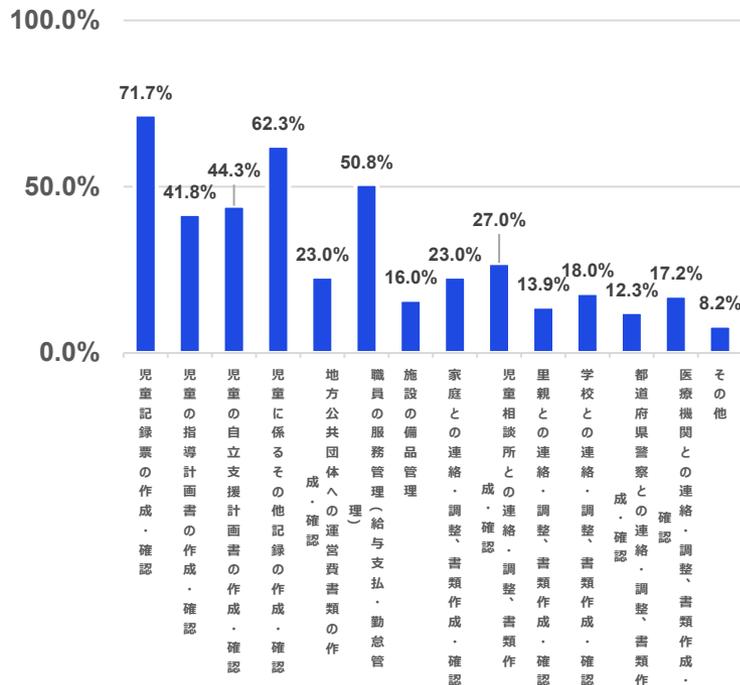
52：どの事務処理においてICTを活用しているか

(アンケート結果詳細50で「企業等のパッケージソフト」を選択した方)

- 施設長：「児童記録票の作成・確認」が最も多く71.7%
- 施設長以外の職員：「児童記録票の作成・確認」が最も多く69.7%

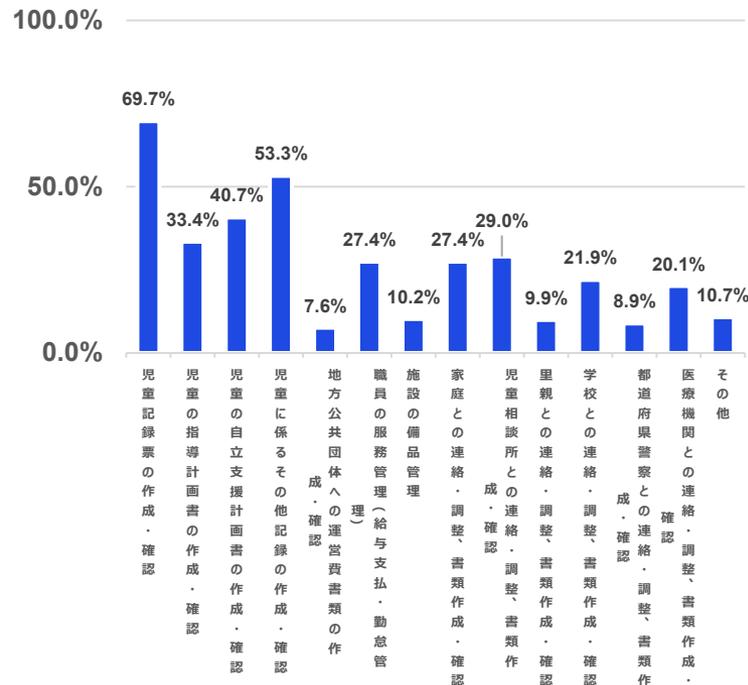
n=244 (施設長票の有効回答数)

(施設長票) No.58_No.56で「企業等のパッケージソフト」を選択した方に伺います。どの事務処理において、ICTを活用しているか教えてください。(複数選択)



n=383 (施設長以外職員票の有効回答数)

(施設長票) No.58_No.56で「企業等のパッケージソフト」を選択した方に伺います。どの事務処理において、ICTを活用しているか教えてください。(複数選択)



アンケート結果詳細

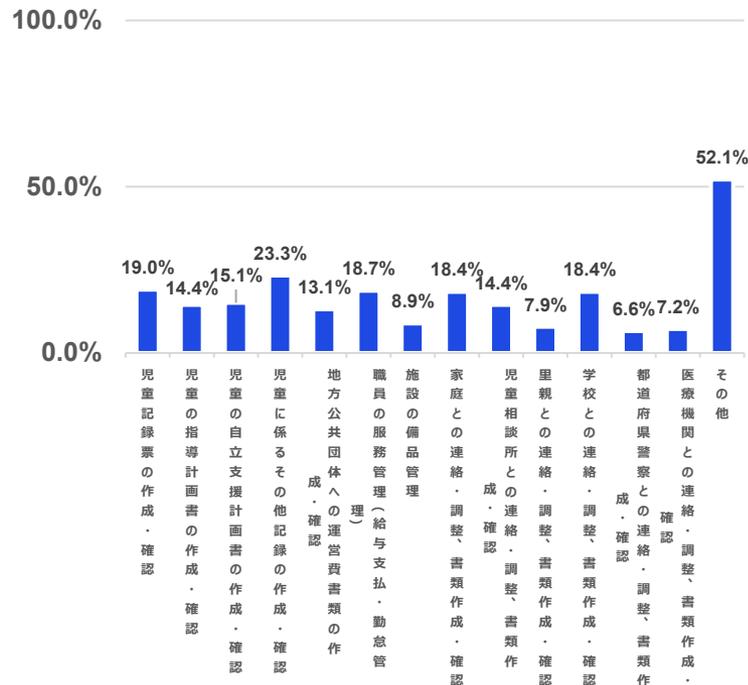
53：どの事務処理においてICTを活用しているか

(アンケート結果詳細50で「LINE等のコミュニケーションツール」を選択した方)

- 施設長：「その他」が最も多く52.1%
- 施設長以外の職員：「その他」が最も多く50.1%
- 「その他」の内容には、「職員間での連絡」・「退所児童との連絡」・「保護者との連絡」が挙げられる

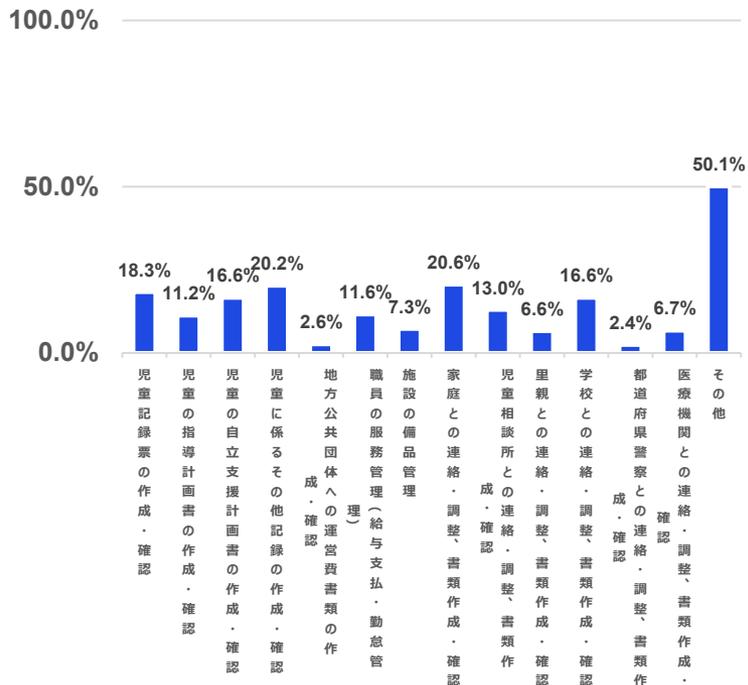
n=305 (施設長票の有効回答数)

(施設長票) No.59_No.56で「LINE等のコミュニケーションツール」を選択した方に伺います。どの事務処理において、ICTを活用しているか教えてください。(複数選択)



n=579 (施設長以外職員票の有効回答数)

(施設長以外職員票) No.34_No.31で「LINE等のコミュニケーションツール」を選択した方に伺います。どの事務処理において、ICTを活用しているか教えてください。(複数選択)

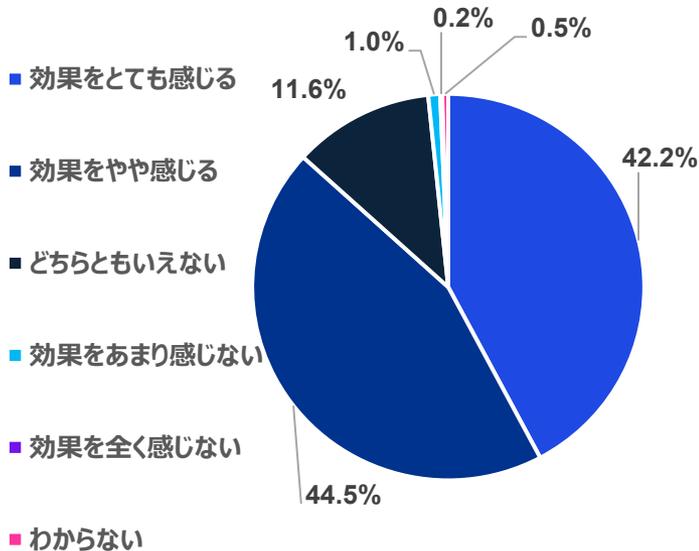


54 : ICT活用の効果

- 施設長：「効果をやや感じる」が最も多く44.5%
- 施設長以外の職員：「効果をやや感じる」が最も多く47.4%

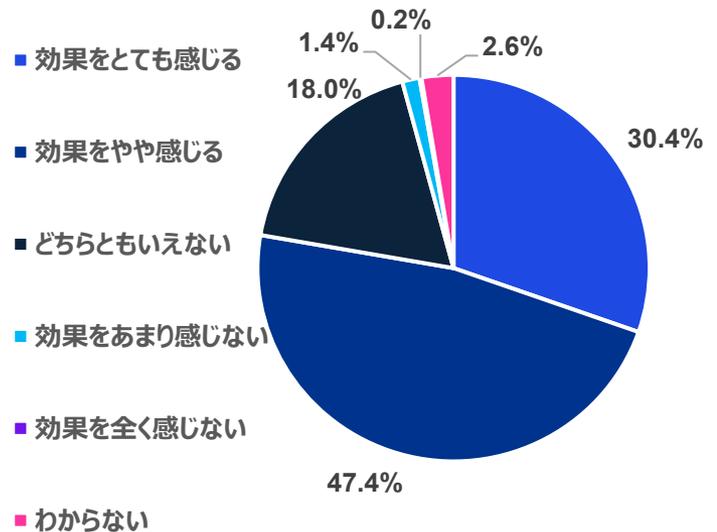
n=611（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.60_No.56でICTツールを選択した方に伺います。
ICT活用の効果について教えてください。（単一選択）



n=1,258（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.35_No.31でICTツールを選択した方に伺います。ICT活用の効果について教えてください。（単一選択）



55 : ICT活用の効果を感じる理由

ICT活用の効果を感じる理由について、以下のような回答があった。

（情報共有の効率化）

- ✓ LINE WORKS等のICTツールを活用することで、職員間での簡易な情報の共有がスムーズになった。
- ✓ 企業のパッケージソフトを活用することで、職員間での児童の情報の共有がスムーズになった。
- ✓ 保護者との連絡について、以前は電話のみでやり取りしていたが、LINEを使用することできめ細かな連絡がとれるようになった。

（事務処理の効率化）

- ✓ 児童記録票について、以前はMicrosoft Excelで記録しており、同時編集ができず待ち時間が発生していたが、児童記録システムの導入により、同時編集が可能になり、待ち時間が解消された。

（経費の削減）

- ✓ 在宅ワークも可能となり、Zoomを活用した会議や研修においては、出張旅費が削減となった。
- ✓ 紙を使わないことによる経費の削減。

56 : ICTを活用しない理由

ICTを活用しない理由について、以下のような回答があった。

（ICTリテラシー）

- ✓ ICTツールを十分に使いこなせていない。
- ✓ ICTツール活用によるメリットや、利用方法を把握していない。
- ✓ 高年齢の職員が多く、ICTツールに詳しくない。

（費用）

- ✓ ランニングコストがかかるため、活用が困難。

（セキュリティ）

- ✓ 個人情報を取扱うことが多いため、ICT機器の中で、個人情報を扱う業務はしないようにしている。

（必要性を感じない）

- ✓ 業務上必要に迫られていない。
- ✓ 業務ではあまり使用せず、オンラインのアンケートに答える程度。

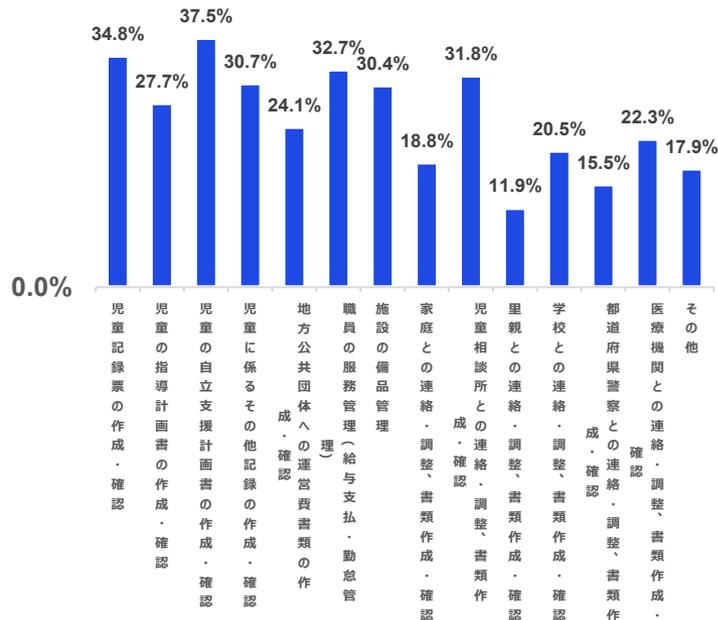
57：取り組んでいる業務の中で、新たにICTを活用したいもの

- 施設長：「児童の自立支援計画書の作成・確認」が最も多く37.5%
- 施設長以外の職員：「児童記録票の作成・確認」が最も多く32.9%

n=336（施設長票の有効回答数）

（施設長票）No.63_あなたが取り組んでいる業務の中で、新たにICTを活用したいものがあれば教えてください。（複数選択）

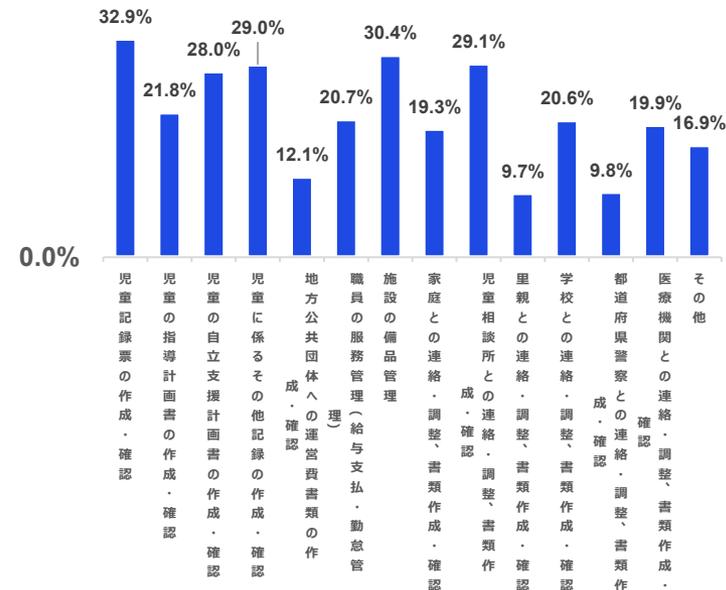
50.0%



n=694（施設長以外職員票の有効回答数）

（施設長以外職員票）No.38_あなたが取り組んでいる業務の中で、新たにICTを活用したいものがあれば教えてください。（複数選択）

50.0%



58 : 新たに活用したいICT

新たに活用したいICTについて、以下のような回答があった。

(勤怠管理)

- ✓ 自動で勤務表を作成できるソフト
- ✓ 給与計算ソフト

(記録作成)

- ✓ 会議録等の自動入力ソフト。ケース資料作成時に年齢や学年が自動で計算されたり、ジェノグラムが描かれたり、自立支援計画書の基礎項目が選択肢で表示されるなどの機能があるとよい。

(情報共有)

- ✓ A I を活用しながら、施設間・関係機関・関係各省とも連携できるネットワークシステム。



お問合せ先
KPMGコンサルティング株式会社
T: 03-3548-5111
E: kc@jp.kpmg.com
kpmg.com/jp/kc

本報告書の著作権は、KPMGコンサルティング株式会社に帰属します。こども家庭庁・自治体・社会的養護施設を除き、弊社の事前の承諾なく、本報告書の全部または一部を複製、転載、配布等を行うことを禁止します。ただし、著作権法において認められている利用については弊社の承諾なくご利用できます。本報告書には、公開情報とともに、本調査に利用する承諾を得たうえで、ヒアリング等で第三者から提供を頂いた情報も含まれています。これらの情報を含め、報告書の内容には万全の配慮をしておりますが、その保証をするものではありません。本報告書は、利用者ご自身の責任においてご利用ください。掲載されている情報の利用に起因して生じる結果に対して、弊社は一切の責任を負いませんのでご注意ください。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。本文中では、Copyright、TM、R マーク等は省略しています。

© 2024 KPMG Consulting Co., Ltd., a company established under the Japan Companies Act and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved.

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.